

「知的に障害のある人のための生活支援ファイル」の 利用について

当ファイルは、「知的に障害のあるご本人が望むくらしや希望する生活の実現するためには、支援のニーズやご本人の思いを的確に把握し、支援に必要なご本人の情報をご家族・支援者の間でシェアするためのツールが必要である」との考えのもとに作られました。

よって、知的に障害のあるご本人の生活の向上を目的に、ご本人の身近な関係の方が生活支援ファイルを作成することを提案し、この活動を普及するため、ファイルを作成・利用したいと考えるすべての方に PDF データを公開し、ご自由に利用していただくことにいたしました。

ご利用にあたっては以下の注意事項がございます

- ご自由にご利用いただけますが、販売目的の印刷はお断り致します。
- この PDF データを利用して作成された個人の情報は、流出等に注意し利用される個人の責任において管理してください。個人によって書き込まれた内容に関しては責任を負いません。
- 愛知県名古屋市内で令和3年4月時点に在住している知的障害児・者を想定して作成しております。制度などに関し、他地域にお住まいの方には当てはまらない内容が一部ございます。また、制度やサービス等は内容や名称等が変更される場合があります。

※ 印刷したファイルが必要な方

社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会 サポートセンターbeing 瑞穂の授産製品として販売しています。また、Word 版を CD で販売しています。販売チラシをご参照ください。

知的に障害のある人たちの工賃の向上にご協力をお願いいたします。

令和4年1月

名古屋手をつなぐ育成会 くらす・まもる部会



知的に障害のある人のための
生活支援ファイル

令和3年度版

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度 まもる部会 作成
令和3年度 くらす・まもる部会 発行





知的に障害のある人のための 生活支援ファイル コンセプト

●情報の「見える化」

家庭の日常の中にちりばめられているご本人の情報を、わかりやすく分類・記述して、「見える化」をはかります。

情報を整理しやすいようテーマを設定し、支援に役立つようシートに分けて、情報を分類しました。

●ご本人の権利を守る

ご本人が望む暮らしや希望する生活の実現に向け、支援のニーズや思いを的確に把握するためのツールを目指します。

ご本人の思いや意思を汲み取るため「たいせつにしたいこと・これからのこと」を記入するシートを設けました。

●情報を「シェア」

障害福祉分野の支援に必要なご本人の情報を、ご家族・支援者間でシェアするツールとなることを目指しました。

特に「フェイスシート」は全体のダイジェスト版であり、アセスメントに必要な基本情報を盛り込みました。

●ファイリングの提案

本人情報のデータベースとなるファイル作りをめざします。

テーマ別のシートブックで情報を分類し、関連する様々な資料を集めることを促し、わかりやすいファイルに仕上がるようアシストします。

1 シートから 始めよう！

●使える資料づくり

障害年金の申請時に必要になる内容や、区分判定・障害児福祉サービスの利用の判定など、目的に合った情報（成長過程における発達・生活の記録・資料等）の記録・保管のポイントをアドバイスします。

●時代やニーズに応じた テーマ設定

「お金について」「災害への備え」「私のまわりの人たち」「たいせつにしたいこと・これからのこと」など、部会の声から新しいテーマを考えました。

また、時代に合わせ、IT関連の利用について記録する部分を作りました。

●シートの充実

シートはできるかぎり、1シート1要素で構成し、シートNo.で管理します。1枚ずつ更新し、1枚ずつ加除できます。全99シートです。

同じテーマの数種類のシートと補充用のシートを組み合わせたテーマ別シートブックは10種類（13ボックス）あります。

●楽しく書き貯める

ご本人の発達・障害の程度の評価や「できない」を記録するものではありません。ご本人の様子や印象に残るエピソードなどを織り交ぜてご本人「らしさ」を書き貯めることを大切にします。

記入欄の工夫で、楽しく書き込めるシートに上げました。

※名古屋市にお住いの、知的に障害のある方を対象にした内容で作成してあります。

わたしの年表

シートブック1（シート数 11）

ご本人がこれまでどのような経験をしてどんなことで喜んだり悲しんだりしてきたかを記録する年表です。

ライフステージ毎にイベントを記録します。ご本人と思い出を共有することができ、ご本人の成り立ちを理解するためのツールになります。履歴書作成にも役立ちます。

フェイスシート

シートブック2（シート数 5）

今現在の支援に必要な情報のダイジェスト版です。福祉サービス等の利用のためのアセスメントを受けるときに必要な基本情報です。

発達の状況

ライフステージ別
に3種類

シートブック3（シート数 4～6）

年齢ごとの発達の状況を記録していくシートです。ご本人の発達を客観的に記録することができるよう、認定などの調査項目を参考としてシートを作成しています。

療育を受ける際、福祉サービスの利用の際にもご活用ください。

生活の状況

ライフステージ別
に2種類

シートブック4（シート数 10～15）

ご本人のふだんの生活の様子を多方面から観察し、個性や特性を捉えることで、衣・食・住生活の全体像を「見える化」します。

生活様式・習慣・身辺自立の様子などの生活像と、性格・趣味・嗜好・行動特徴などの本人像の記録は、支援を受けながらご本人らしく、心地よく、安全に暮らすための資料となります。

健康・医療の記録

シートブック5（シート数 15）

生まれてからの健康状態と医療の記録を残すことで、ご本人に必要な健康管理を「見える化」します。

既往歴・感染症の予防接種歴・配慮が必要な体質の把握・緊急時の対応等を記録し、健康管理を共有したり、継続したりすることを意図しています。障害年金の申請書の作成等にも役立つと思います。

福祉・制度利用の記録

シートブック6（シート数 10）

福祉や種々の制度の利用状況を「見える化」するシートです。

現在利用している福祉・制度を継続して利用するためや、将来必要となる福祉・制度を考える手がかりとしてご活用ください。

お金について

シートブック7（シート数 8）

ご本人に関するお金の記録です。金銭管理の状況の他、本人がお金をどのように理解し、お金を使ってどのように暮らしているかを「見える化」します。

災害への備え

シートブック8（シート数 4）

多種多様な災害や想定外の災害などが増えています。警報発令時の対応の確認や、不測の事態に備えたご本人の特性にあった避難計画などを記録するシートです。

わたしのまわりの人たち

シートブック9（シート数 4）

家族・親戚をはじめ、ご本人に関わりのある近隣・友人・同僚・ボランティア・地域・法人・企業など、ご本人をとりまく社会を「見える化」します。

相談支援サービスにおいて、公的サービス以外の社会資源の開発や活用などの手がかりになる資料です。

たいせつにしたいこと・ これからのこと

シートブック10（シート数 4）

【わたし編】 「たいせつ」「うれしい」「たのしみ」「～したい」などをキーワードに、言葉で表すことが不得手なご本人の思いをさぐります。「こういう風に暮らしたい」というご本人の思いに寄り添い尊重するために活かしてほしいシートです。

【家族編】 親や家族として考えていることを自由に書くシートです。

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 7

お金について

ご本人に関するお金の記録です。
金銭管理の状況の他、本人がお金をどのように
理解し、お金を使ってどのように暮らしているかを
「見える化」します。

㊫このシートは
取り扱いにご注意ください

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

お金について

構成

7 お金について	収入の状況	7-①	1
	支出の状況	7-②	1
	資産の状況【預貯金】【保険】	7-③A	1
	資産の状況【その他財産】【備考】	7-③B	1
	ご本人とお金	7-④	1
	おこづかいについて・これまでの職歴や収入の状況など	7-⑤	1
	携帯電話・スマートフォンについて	7-⑥	1
	家財道具管理リスト	7-⑦	1

ファイリング・記録の要点

- 資料を集めましょう
- 資料を集めましょう
 - 収入に関するもの；年金証書・年金定期便・各種手当の受け取り・工賃袋（領収書替わり）・給与明細・源泉徴収票など
 - 支出に関するもの；家計簿・おこづかい帳・家賃・光熱費領収書・各種領収書など
 - 資産に関するもの；通帳・保険証書など
 - その他；マイナンバーカード・契約書(スマホ・クレジットカード他)など
(現在使用中のものは、コピーを取ってファイルするとよいでしょう。)
- 個人情報が多く含まれるシートです。



マークの部分は管理に注意しましょう。

ご自身で、各種暗証番号などを書き込む際も、扱いをお忘れなく。

- 本人に関わる普段のお金の流れを記録しましょう。
成年後見制度等の利用を考える場合など、本人がお金をどのように使って生活してきたかという記録は大切です。ご本人が心豊かな生活を続けるために、好きなことや好きなものに必要とするお金についてしっかりと記録しておきましょう。ご本人が生活や趣味に使ったお金について、通帳に使用内容を書き込み保存するのもよい方法です。

収入の状況

内 容	金 額 (月単位 または 年単位)	備 考
給与・工賃 (勤務先)より	円	年 月より勤務
障害年金(級)	円	年金番号
	円	
	円	
	円	
	円	
家族からの支援	円	

月収または年収 約 円

将来の収入について備えていること

支出の状況

費 目	内 容	金 額 (月単位 または 年単位)	備 考 支払い方法など
食 費	食事・嗜好品	円	外食費 円
	給食費	円	
住居費	家賃	円	
公共料金		円	
通信費	携帯・スマホ・Wi-Fi など	円	
医療費 衛生費		円	
福祉サービス 利用費など		円	
被服費		円	
雑費		円	
小遣い		円	
保 険	生保 損保	円	
貯 蓄		円	

将来の支出について検討していること・予定していることなど

お金について

シートNo. 7-3A

氏名

資産の状況【預貯金】

秘

現在の状況をご記入ください。

金融機関 支店名	預貯金種類 口座番号	備 考 振込口座 引き落とし口座 盗難・紛失・トラブル時の連絡先など
管理方法など：		

資産の状況【保険】

秘

保険会社 会社名・代理店名 連絡先・担当者	保険種類（商品名） 番 号	備 考
		契約者： 被保険者： 保険金受取人：
		契約者： 被保険者： 保険金受取人：
		契約者： 被保険者： 保険金受取人：
		契約者： 被保険者： 保険金受取人：
		契約者： 被保険者： 保険金受取人：
管理方法など：		

資産の状況 【その他の財産】 現在の状況をご記入ください。

資産の状況 【備 考】

実印登録	(秘) 登録済 ・ 未登録 ・ 所有していない 備考：		
	番 号	所持形態	備 考 (暗証番号・付帯させた機能など)
マイナンバー	(秘)	カード	
		通知カード	
管理方法など： 親が管理している。			

ご本人とお金

お金に関する認識：

買い物：

金銭管理の状況：

電子マネー・クレジット：

- 電子マネー・クレジットカードなどを使っているか。
- 所有している電子マネー・クレジットカード
市営交通マナカ福祉乗車券のSF 機能（チャージできる設定にしている ・ 無効にしている）

支援の状況(家族の支援も含む)：

お金について

シートNo. 7-⑤

氏名 _____

おこづかいについて

おこづかいの額：

どういう方法で渡しているか：

おこづかいの使い方：

ご本人がおこづかいの使い道で特に重要と考えているもの：

これまでの職歴や収入の状況など

携帯電話・スマートフォンについて

利用契約	電話番号	メールアドレス
	名 義	
	通信会社名・利用プラン（紛失・トラブル時の連絡先： _____）	
	支払方法	
	ID ⑥	暗証番号 ⑥
	利用金額（月額）	
利用の状況	利用の仕方・目的：	
	管理方法：	
	利用頻度：	
	利用上の問題点：	
使っているアプリ	無料アプリ：	
	月額有料アプリ・課金のあるアプリ：	
	利用しているゲームと利用頻度（毎日〇時間 週数回程度）：	
	ゲームに課金しているか（課金方法・毎月の課金金額）：	

お金について

シートNo. 7-⑦

氏名

家財道具管理リスト ※ご本人専用の家電や耐久消費財をリストアップして管理します。

[illegible]

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 8

さいがい ぞな
災害への備え

多種多様な災害や想定外の災害に対する備えのため
のシートです。非常事態に備え、本人のために準備
していることや、予測されるご本人の行動、ご家族
の避難計画を記入するシートのほか、避難所を利用
する際に必要な登録書類などで構成してあります。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

災害への備え

構成

災害への備え 8	避難の計画	8-①	1
	所属先との取り決め事項		
	防災リュックに入れるもの	8-②	1
	避難先での注意事項		
	避難訓練の記録	8-③	1
	(名古屋市様式 11-1) 要配慮者ニーズ調査表	8-④	1

ファイリング・記録の要点

- 資料を集めましょう。
 - ・あなたの街の地震ハザードマップ ・あなたの街の津波ハザードマップ
 - ・あなたの街の洪水内水ハザードマップ
 - ・地区防災カルテ ・町内会の防災資料 ・所属先の連絡網
 - ・所属先（職場や学校など）の警報発令時の対応に関する連絡 など
- 災害に備え準備しましょう。
 - 8-④要配慮者ニーズ調査表は避難所へ避難した際に必要な調査票です。あらかじめ記入し、コピーを防災リュックに入れておきましょう。
参考）その他の名古屋市避難所受付用書類
名古屋市様式2-1 避難者登録票（共通）
名古屋市様式2-2 避難者名簿（避難所利用者用）
名古屋市様式2-3 避難者名簿（避難所外避難者用） など
 - ご本人の特性に合わせ、避難所に持っていくものを計画しておきましょう。不安を和らげるアイテムも持っていくとよいでしょう。保険証・障害者手帳などもコピーでよいので準備しましょう。家族を探す手がかりとなる写真をコピーしておくと、ことばで伝えられない時の助けになります。
 - 災害の種類別にご本人に合う避難経路を考え、ご家族で避難計画を確認しあって記入しましょう。

避難の計画

	風水害	地震被害	その他
避難先の候補			
避難方法その他の			
避難に関する家族の申し合わせ事項：			
安否連絡に関する家族の申し合わせ事項：			
地域で使用されている避難や安否確認に関する連絡手段：			

所属先との取り決め事項

警報発令時	- 時までに暴風警報が解除されない場合は 午前休み 時までに出勤(登所) - 時までに暴風警報が解除されない場合は 終日休み
発災時	

防災リュックに入れるもの ←保管場所：

医療	常用薬				
衣類					
食料	水				
生活	懐中電灯	タオル			
	消毒薬・マスク	ティッシュ			
貴重品	現金				
	かぎ				
書類 ・ 手帳	要配慮者ニーズ 調査表	避難者登録票 (共通)			
	避難者名簿	保険証・医療証	障害者手帳		
	※避難所受付用書類・保険証・障害者手帳はコピーでもよい				
本人が 落ち着 くもの					

避難先での注意事項

特に困ること	対応の仕方
行動特徴	
コミュニケーションの取り方	
トイレの配慮	
睡眠	
暗い場所・雑音・混雑	
本人に対してしてはいけないこと	

(記入日)令和 年 月 日

様式 1 1 - 1 要配慮者ニーズ調査表

学区名		避難所名		町内会名		記入日 年 月 日	
ふりがな		男 女	明・大 昭・平 西 暦	年 月 日生		歳	
住 所				家 屋 の 被 害 状 況	全壊 半壊 全焼 半焼 被害僅少 被害なし		
要 配 慮 区 分	1 要介護 2 身体障害(部位) 3 知的障害 4 精神障害 5 発達障害 6 認知症 7 乳幼児 8 妊産婦 9 難病(病名) 10 傷病() 11 その他()						
家 族	1 ひとり暮らし(別居の親族無) 2 ひとり暮らし(別居の親族有) 3 高齢者のみの世帯(夫婦等) 4 その他同居家族有						
介 護 者	有() 無 続柄()			連絡先			
自 立 度	1 ほぼ自立 2 一部介助() 3 全介助						
健康状態	1 良好 2 おおむね良好 3 普通 4 要注意 5 悪い						
医 療 依 存	1 人工透析(回/週) 2 酸素吸入 3 経管栄養 4 服薬() 5 その他()						
支 援 希 望	1 福祉避難所へ移動 2 ホームヘルパー等の派遣 3 緊急施設入所・短期入所 4 入院 5 医師の診察・治療 6 保健師による巡回指導・訪問看護 7 補装具・日常生活用具の給付 8 物資・薬品の提供() 9 生活に支障なし 10 その他()						
帰住先の 見 込	1 条件次第で帰宅 2 親族等の受入れ 3 仮設住宅希望 4 見込なし						

記 入 者		調査日時	年 月 日 時 分	
対 応 結 果	1 入院 2 緊急施設入所 3 短期入所 4 親族等受入れ 5 福祉避難所(施設)へ移送 6 仮設住宅・市営住宅等に入居 7 福祉避難スペースへ移動 8 ホームヘルパー派遣 9 医師の診察・治療 10 保健師による巡回指導・訪問看護 11 定期的見守り 12 補装具・日常生活用具の給付 13 物資の提供() 14 その他()			
備 考				

※この調査票は、要配慮者本人またはご家族が太枠内に記入して、救護班にお渡しください。記入できない場合は、救護班が聞き取りで記入しますので申し出てください。

※名古屋市公式ウェブサイト トップページ／暮らしの情報／防災・危機管理／災害が起きたら／災害時の避難について
／避難所運営について／指定避難所運営マニュアル 第3章様式編より (R3.4時点)

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 9

わたしのまわりの人^{ひと}たち

家族・親^か戚^{そく}をはじめ、ご本人^{ほんにん}に関^かわりのある近^{きん}隣^{りん}・
友^{ゆう}人^{じん}・同^{どう}僚^{りょう}・ボラ^{ボラ}ンティ^ア・法^{ほう}人^{じん}・団^{だん}体^{たい}など、ご本人^{ほんにん}
をとりま^ちく地^ち域^{いき}社^{しゃ}会^{かい}を「見^みえる化^か」し^みます。現^{げん}在^{ざい}、
ご本人^{ほんにん}を支^さえてい^いる人^{ひと}たちを「見^みえる化^か」するほ^ほか、
今^{こん}後^ご支^さえに^えなる人^{ひと}を探^{さが}す手^てがかりにも^もな^なります。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

わたしのまわりの人たち

構成

わたしのまわりの 人たち 9	家系図（ジェノグラム）	9-①	1
	連絡先【家族・親族】【関係先】	9-②A	1
	連絡先【友だち・知人】【余暇活動・習い事】	9-②B	1
	わたしの社会	9-③	1

ファイリング・記録の要点

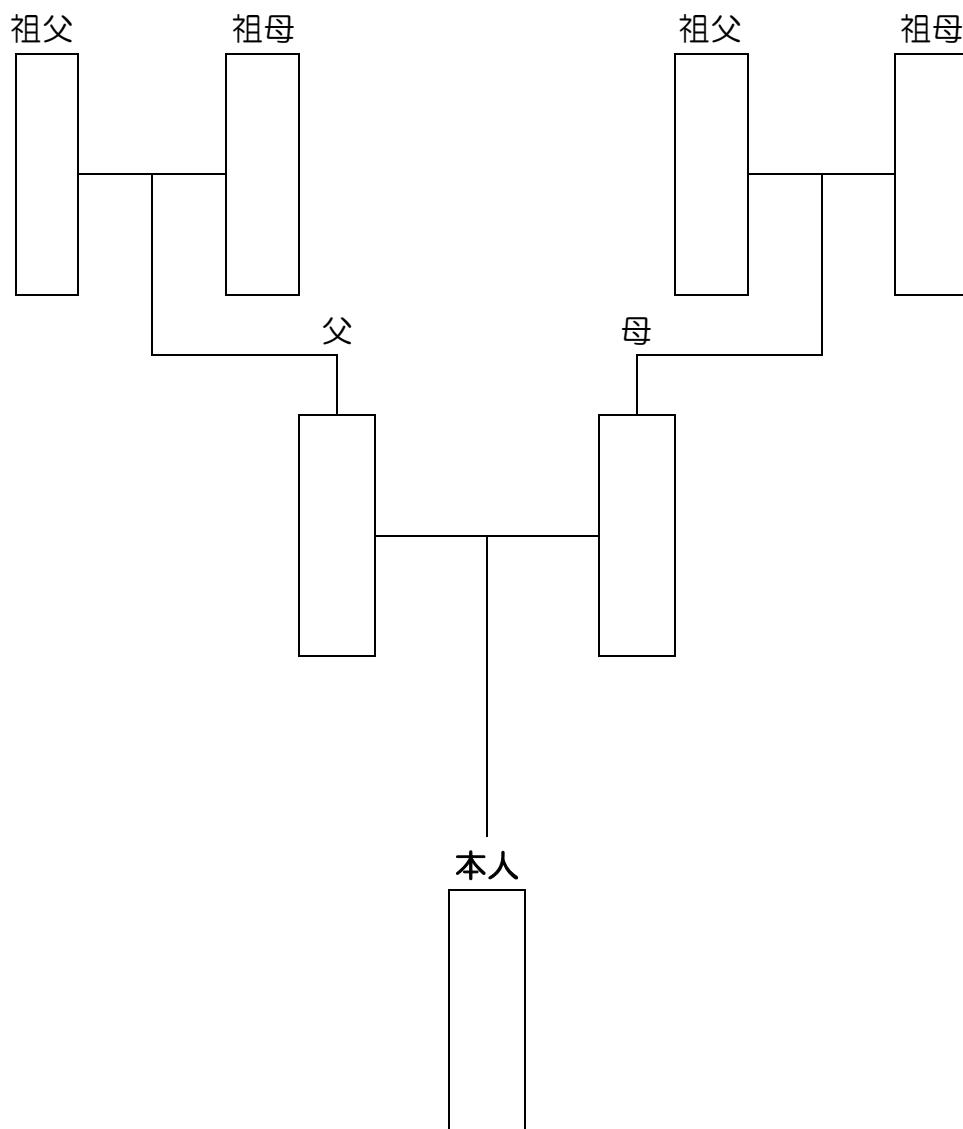
- 資料を集めましょう。
 - ・戸籍謄本抄本 ・住民票 ・卒業アルバム
 - ・住所録 ・年賀状 ・手紙や書類
- 家系図を作成しましょう。

家系図には、兄弟姉妹など3～4親等程度の方のフルネームと年齢または没年を記し、現在同居の方を点線で囲むとわかりやすい資料になります。ご本人の本籍地を記載する欄も設けています。相続などの資料となります。
- 家族・親族、お付き合いのある方々の住所録を作成します。

家族・親族については、支援ファイルの住所録に記入することを一声掛けておくと、いいかもしれません。いざというときの支えになります。
- 本人または家族ぐるみで関わりのある法人・グループ・行きつけのお店（理髪店など）などの関係先も記入しておくことで役に立ちます。宗教上の関係先なども記録しておくといでしょう。

わたし（ ）のまわりにいる人たち 【家族・親族】

父母、祖父母、兄弟姉妹・その配偶者、甥姪、おじおば・その配偶者、いとこ等の 4 親等内の親族をフルネームで家系図（ジェノグラム）にまとめてみましょう。



■ 没年

● 入院中・入所など



同居の方を囲む

本 籍 地

連絡先【家族・親族】

氏 名	続柄・年齢・職業 学校名・同別居	電 話	住 所
①		☎ ☎	〒 -
②		☎ ☎	〒 -
③		☎ ☎	〒 -
④		☎ ☎	〒 -
⑤		☎ ☎	〒 -
⑥		☎ ☎	〒 -
⑦		☎ ☎	〒 -
⑧		☎ ☎	〒 -
⑨		☎ ☎	〒 -

①～⑨の中で医療に関する同意や相談のできる方（順番に）：

①～⑨の中で冠婚葬祭に関するお願いや相談のできる方（順番に）：

連絡先【関係先】

連絡先(機関名・事業所名・氏名)・関係	電 話	住 所
	☎ ☎	〒 -
	☎ ☎	〒 -
	☎ ☎	〒 -
	☎ ☎	〒 -
	☎ ☎	〒 -
	☎ ☎	〒 -
	☎ ☎	〒 -

連絡先【友だち・知人】

氏 名	関係・備考	電 話	住 所
		☎	〒 -
		☎	〒 -
		☎	〒 -
		☎	〒 -
		☎	〒 -
		☎	〒 -
		☎	〒 -
		☎	〒 -
		☎	〒 -
		☎	〒 -

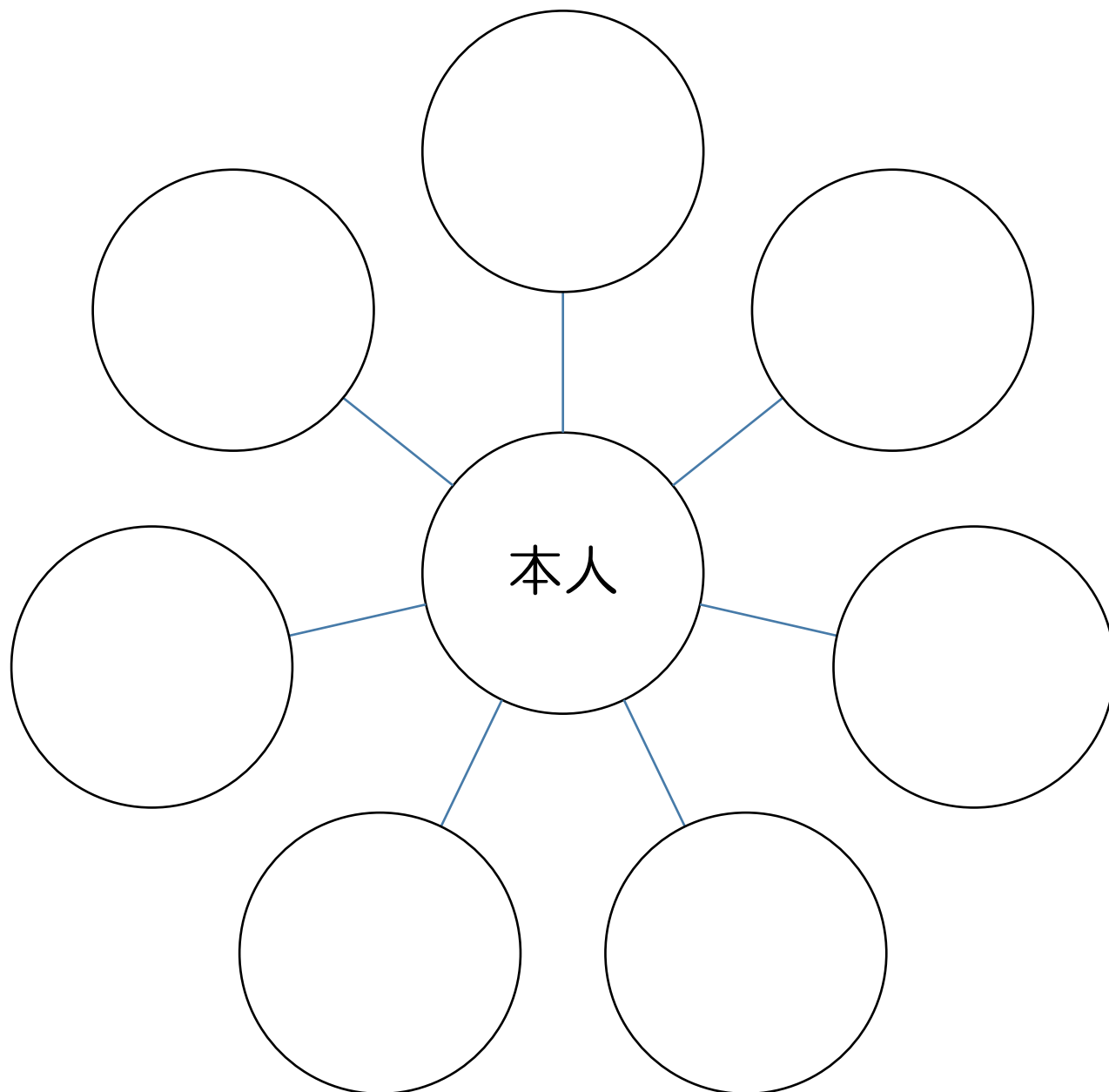
連絡先【余暇活動・習い事など】

名称	代表者名	活動内容	住所・連絡先など
			☎
	活動日・時間		〒 -
			☎
	活動日・時間		〒 -
			☎
	活動日・時間		〒 -
			☎
	活動日・時間		〒 -
			☎
	活動日・時間		〒 -

わたしのまわりの人たち
わたしの社会

シートNo. 9-③

氏名 _____



知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 10

たいせつにしたいこと・
これからのこと

【わたし編】「こういう風に暮らしたい」というご
本人の思いに寄り添い尊重するために活かして
ほしいシートです。

【家族編】家族として考えていることを自由に書く
シートです。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

たいせつにしたいこと・ これからのこと

構成

たいせつにしたいこと・ これからのこと 10	【わたし編】わたしのおもい	10-①	1
	【わたし編】わたしのねがい	10-②	1
	【わたし編】（共通補充シート）		(1)
	【家族編】家族のおもい	10-③	1

記入欄が足りない時は 共通補充シート を使ってください。

ファイリング・記録の要点

【わたし編】

- 資料を集めましょう
作文・絵・録音など
- ご本人が思っていること・考えていることを思いのままにたくさん書きましょう。
一つに絞らずたくさん書くことが大切です。
「たいせつ」「うれしい」「たのしみ」「～したい」など、ご本人が言葉の外、仕草や行動などからも表現していることをキーワードに、言葉で表すことが不得手なご本人の思いをさぐるシートとしています。たくさん集まった情報を分析することでアウトラインが見えてきます。
シートが足りなくなったら、共通補充シートを使用し書き貯めましょう。
- ライフステージに合わせてシートを作成しましょう。
誕生日ごとに書いていくのもよい方法です。古いシートは記録として残しておきましょう。
- ご本人が書けない場合は、ご本人から聴き取ったり、関わりの中で気づいたことを書きとめましょう。 その場合はだれが記録したか記入しましょう。
- このシートを基に、ご本人の思い、ご本人の望む暮らしやご本人が希望する生活について、家族や支援者と話し合ってみませんか。
ご本人の思いをできるだけ察して、個別支援計画作成にも活かしていきましょう。

【家族編】

- 親や家族が、本人のこれからのことについての考えを書くシートです。あらかじめ必要な数をコピーしましょう。本人のこれからについて家族で考え、共有する機会を持ってみませんか？
尚、【わたし編】に家族の思いが盛り込まれることがないように記入しましょう。

たいせつにしたいこと・

シートNo. 10-①

氏名

これからのこと

【わたし編】 本人が記入 ・ (

)が聴き取って記入

わたし()が、

自分の生活の中で、たいせつにしたいと思っていること

たいせつなこと

たいせつなもの

うれしいこと

これからもずっと

たのしみなこと

これからもずっと

たいせつなひと

たいせつなじかん

これからもずっと

たのしみなこと

これからもずっと

…だといいな

たいせつにしたいこと・

シートNo. 10-②

氏名

これからのこと

【わたし編】 本人が記入 ・ (

)が聴き取って記入

わたし()が、

これからの生活について、望んでいること・考えていること

やりたい

なりたい

みたい

つくりたい

いきたい

あいたい

まなびたい

さんかしたい

したくない

されたくない

ほしい

かいたい

【わたし編】 本人が記入 ・ ()が聴き取って記入

たくさん
書いてみよう！

たいせつにしたいこと・

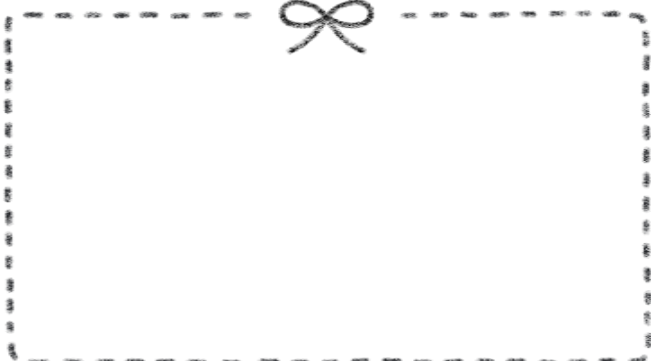
シートNo. 10-③

氏名

これからのこと

【家族編】 家族それぞれに書いてみませんか。

()の家族として()が、
()の生活において、たいせつにしたいと思っていること

()の家族として()が、
()の生活において、望んでいること・考えていること

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 1

ねんぴょう
わたしの年表

ご本人がこれまでどのような経験をして、どんな
ことで喜んだり悲しんだりしてきたかを年代別に
記録するシートです。ご本人と思い出を共有する
ことができ、ご本人の成り立ちを理解するためのツ
ールになります。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

わたしの年表

構成

わたしの年表 1	乳幼児期	1-1	1
	小学生時代	1-2	1
	中学生時代	1-3	1
	15～18歳（高校生時代）	1-4	1
	18歳～20代	1-5	1
	30代	1-6	1
	40代	1-7	1
	50代	1-8	1
	60代～	1-9	1
	（1A・1B 共通補充シート）		（2）

記入欄が足りない時は 共通補充シート を使ってください。

ファイリング・記録の要点

- 資料を集めましょう。

ご本人にとって思い出に関係するもの 写真・動画、絵や手紙 など
表彰に関係するもの 表彰状・トロフィーなど(対象の分野は問いません)
資格・技能認定などに関係するもの 修了証・免許証・習い事の許状 など
（写真などにして残すのもよい方法です）

- 思い出を共有する記録を残します。

ご本人が思い出を楽しむ手がかりとなるような写真や絵などを残すのはいかがでしょう。
保育・療育・学校・職歴・ライフイベントなど、楽しかった行事や行先なども残すのもよいでしょう。ご家族やお友達も一緒に映っている写真を残すと、ご本人にとって懐かしい記録になると思います。

- 生育環境の記録でもあります。

生育環境の記録はご本人の支援を考える上で必要な記録となります。本人の成り立ちをわかりやすくするために、ご家族の出来事や周囲の印象的なエピソードなども記録しておきましょう。

- 履歴書作成にも役立ちます。

入学・卒業年次・職歴・資格の取得なども記録しておきましょう。

(乳幼児期)

氏名

名古屋手をつなぐ育成会 生活支援ファイル R3 わたしの年表 (記入日) 令和 年 月 日

(小学生時代)

氏名 _____

名古屋手をつなぐ育成会 生活支援ファイル R3 わたしの年表 (記入日) 令和 年 月 日

わたしの年表

シートNo. 1-3

氏名 _____

(中学生時代)

[illegible]

思い出のできごとや写真など

家族のできごと

保存しているもの

わたしの年表

シートNo. 1-4

氏名

(15～18歳（高校生時代）)

年	月 日	おもなできごと	
思い出のできごとや写真など		家族のできごと	
保存しているもの			

わたしの年表

シートNo. 1-5

氏名

(18歳～20代)

年	月 日	おもなできごと	
思い出のできごとや写真など		家族のできごと	
保存しているもの			

わたしの年表

シートNo. 1-6

氏名 _____

(30代)

年	月 日	おもなできごと	
思い出のできごとや写真など		家族のできごと	
保存しているもの			

(40代)

氏名 _____

(記入日) 令和 年 月 日

わたしの年表

シートNo. 1-8

氏名 _____

(50代)

年	月 日	おもなできごと	
思い出のできごとや写真など		家族のできごと	
保存しているもの			

(60代～)

氏名 _____

名古屋手をつなぐ育成会 生活支援ファイル R3 わたしの年表 (記入日) 令和 年 月 日

シートNo. 1A

共通補充シート

氏名 _____

()

[illegible]

シートNo. 1B

共通補充シート

氏名 _____

()

思い出のできごとや写真など

思い出のできごとや写真など

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 2

フェイスシート

げんざい しえん ひつよう じょうほう ばん
現在の支援に必要な情報のダイジェスト版です。
しえん
支援のためのアセスメントを受けるときに必要な
きほんじょうほう
基本情報をリストアップしてあります。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

フェイスシート

構成

フェイスシート 2	フェイスシート	2-①	1
	障害・発作・持病等		
	生活エリア・連絡先	2-②	1
	公共交通の福祉利用		
	障害の状態と介助の有無	2-③	1
	アレルギー・食事	2-④	1
	伝えておきたいこと・配慮してほしいこと	2-⑤	1

ファイリング・記録の要点

- **資料を集めましょう。**
利用しているサービスのアセスメントシートなど。
- **ファイル作成の際は、このシートから作成することをおすすめします。**
福祉サービス等の利用のために作成するアセスメントシートを記入するときに必要な基本情報と思われるものをリストアップしており、すぐに役立つシートです。
- **このシートはライフステージに合わせて更新してください。**
現在の支援に必要なご本人の現状を表すシートです。必要に応じて見直し、新しいシートをお書きください。
尚、部分的に訂正してシートを更新する場合は、シートの下にある記入日欄に更新日を加えましょう。
- **あらかじめコピーをとってお使いください。**
随時書き換えていくシートですので、記入する前にコピーしておくことをおすすめします。尚、古いシートは残しておくで発達の状態を示す資料となると思います。
- **シートの活用の仕方。**
アセスメント資料として支援者などに提出するのも良いでしょう。その際は、原紙を手元に残しコピーを提出するようにしましょう。
作成したシートのコピーを災害時の持ち出し袋などに入れるのはいかがでしょうか。

フェイスシート

シートNo. 2-①

氏名

フェイスシート

☑家族構成 9-①, 連絡先 9-②A

☑成年後見等 6-②B

ふりがな	性別	生年月日 昭和 平成 令和	年齢	写真 たて 4cm よこ 3cm
氏名		年 月 日		
住所	(〒 -)			
連絡先 ☎自宅	☎家族連絡用携帯 ()	☎本人携帯		
所属 (学校学年・福祉事業所・勤務先など) (休みの曜日)				呼び名
家族構成				成年後見・保佐・補助氏名
血液型 Rh 型	身長 cm	体重 kg	平熱 度	☎
血圧	聴力	視力	利き手	靴サイズ cm

障害・発作・持病等

☑手帳・受給証等 6-②A

☑福祉の全体像 6-①

☑健康・医療 5-①,②,③

判定 認定	障害支援区分判定	重症心身障害判定	要介護認定
	なし・あり (区分)	なし・あり ()	なし・あり (区分)
障害の 種別・ 程度	知的障害 愛護手帳： 度 (A・B) (障害名) 自閉症：なし・あり (程度：)	身体障害 身体障害者手帳： 級 (障害名と障害名ごとの級)	精神障害 精神障害者手帳： 級 (精神疾患の状態)
	基礎 疾患		注意が必要な既往の傷病：
発作を 伴う持 病と救 急の対 応	てんかん発作	心臓発作	ぜんそく発作
	なし・あり ()	なし・あり ()	なし・あり ()
	発作の頻度： 時間帯 (朝・昼・夕方・夜・睡眠中) 過去の発作の時期： 発作の兆候・様子・対処法：		
	病院名・診療科： 担当医： 住所： 連絡先：☎		
	けがや発作の緊急受診で注意すること：		
装具と 自己管 理	日常生活に必要な補装具など：車いす・補装靴・眼鏡・補聴器・保護帽・イヤーマフなど		
	医療的ケアに必要なもの：携帯用酸素ボンベ・ペースメーカー・迷走神経刺激装置 VNS など		

フェイスシート

シートNo. 2-②

氏名 _____

生活エリア・連絡先

☎連絡先9-② ☎災害時8-①

	① 自宅	② 作業所・会社・学校等	③ その他 (グループホーム・放課後デイ他)
名称 所属		部署・担当者： クラス名・担任：	管理者： 世話人：
連絡先 ☎		☎	☎
緊急時	()	()	()
住所	(〒 -)	(〒 -)	(〒 -)
最寄り駅 ・バス停	最寄りより徒歩 分	最寄りより徒歩 分	最寄りより徒歩 分
経路	① ⇄ ② 間	② ⇄ ③ 間	③ ⇄ ① 間

	家庭と連絡が取れない場合の緊急連絡先		相談支援センター
氏名 名称	ふりがな (本人との関係)	ふりがな (本人との関係)	(担当者)
連絡先 ☎	☎	☎	☎
住所	(〒 -)	(〒 -)	(〒 -)

公共交通の福祉利用（一人で利用できる ・ 利用には支援が必要）

	名古屋市営交通マナカ 福祉特別乗車券（本人用）	名古屋市営交通マナカ 福祉特別乗車券（介助者用）	福祉タクシー券
有無	なし・あり	なし・あり	なし・あり
携帯して いる場所			
必要な 介助	出せる・出してほしい () タッチできる ・ タッチできない		出せる・出してほしい () 領収書： 必要・不要・レシート 現金：
心配なこと・伝えておきたいこと：			

フェイスシート

シートNo. 2-③

氏名 _____

障害の状態と介助の有無

☑発達全般 3-①,②,③ ☑生活全般 4-①,② ☑お金 7-④,⑤

コミュニケーション	コミュニケーション	自立	・できない ・単語はわかる ・部分的な会話で可能
	意思表示	自立	・できない
	伝えておきたいこと：コミュニケーションの様子・意思のくみ取り方 など		
移動	歩行	自立	・全面的に介助 ・階段の昇降は介助 ・杖 ・車いす ・歩くのが早い ・歩くのが非常にゆっくり
	動作・行動	自立	・多動気味である ・衝動的に飛び出す・行動停止がある ・マイペース ・時間がかかる
	雨天時	自立	・傘 ・カッパ ・長靴
	乗り物		
	伝えておきたいこと：危険の認知・脱走の有無やきっかけ・異食・物を投げる・エスカレーターの使用 など		
性格 こだわり	性格		
	人間関係		
	こだわり		
	感覚過敏		
	パニック		
	伝えておきたいこと：情緒・精神状態・大声・自傷的な行為の有無 など		
排泄	意思表示	自立	・できない ・手で知らせる ・言葉で伝えられる ・見守りや声かけが必要
	間隔	普通	・非常に近い（ 分程度） ・遠い（ 時間程度）
	トイレの種類	(大便) 自立	・身障用のみ可 ・和式は不可 ・排泄後の介助が必要
		(小便) 自立	・身障用のみ可 ・和式は不可 ・男性用立ち小便器は不可
	伝えておきたいこと：生理の時のお願い・紙パンツ紙パットの利用・排泄後の手洗い など		
服装	衣類の着脱 くつの着脱	自立	
	衣類による 温度調節	自立	
	伝えておきたいこと：暑いと体に熱がこもりやすい・冷房で冷えやすい など		
お金	財布の管理	自立	
	お金の使用	自立	
	伝えておきたいこと：こづかい 月に 円 ・財布の中に 円程度・電子マネー等の利用 など		
心配なこと・伝えておきたいこと：			

フェイスシート

シートNo. 2-4

氏名

アレルギー

アレルギー体質 5-3A

食物アレルギー なし・あり	薬アレルギー なし・あり	その他のアレルギー なし・あり
アナフィラキシーショックの際のエピペンの処方のある場合 携帯している場所：		

食事

アレルギー食事 4-1A または 4-2A

食事	自立	・全介助
かかる時間	普通	・早い（分程度） ・遅い（分程度）
主食	副 菜	汁物・飲み物
量の目安： ・小盛（130g） （ごはん） ・中盛（150g） ・大盛（180g）	量の目安： ・少なめ ・ふつう ・多め	量の目安： ・少なめ ・ふつう ・多め
形態： ・軟食 ・全かゆ	形態： ・ひとくち大（1.5 cm以上） ・荒きざみ（5～7 mm） ・きざみ（2～3 mm） ・ペースト状（ミキサー）	形態： ・とろみ
食べる方法・食べること・注意・見守りが必要なもの		飲む方法・飲むこと・注意：
好きなもの：		
嫌い（苦手）なもの：		
アレルギーや病気で食べてはいけない食材と症状：		
心配なこと・伝えておきたいこと：自宅の食事で特に気をつけているところ・そしゃく・嚥下・入れ歯の状態 など		

くすり

※薬名欄 処方薬の種類が多い場合や書き込みが大変な場合は
処方箋等のコピー添付などでも可。

アレルギー調剤薬 5-6 常用薬 5-3C

服用	自立	・全介助 ・薬包を切ってほしい ・口に入れてほしい ・見守りが必要
管理	自立	・1 回量を渡してほしい
薬名(1)	薬名(2)	薬名(3)
何の薬： 1 回量： いつ：1日 回 食前・食後・その他 朝： 時頃 昼： 時頃 夜： 時頃	何の薬： 1 回量： いつ：1日 回 食前・食後・その他 朝： 時頃 昼： 時頃 夜： 時頃	何の薬： 1 回量： いつ：1日 回 食前・食後・その他 朝： 時頃 昼： 時頃 夜： 時頃
薬名(4)	薬名(5)	薬名(6)
何の薬： 1 回量： いつ：	何の薬： 1 回量： いつ：	何の薬： 1 回量： いつ：
携帯している場所：		予備の薬の携帯：
心配なこと・伝えておきたいこと：切った薬包を持ち帰らせてほしい・粉薬がこぼれた時の対応 など		

伝えておきたいこと・配慮してほしいこと

☑履歴・年表1ー全

☑生活のリズム4-③

日常生活に関する領域	好み（落ち着いてできること・好きな話題・興味のあること・普段している遊び など）
	取り組んでいること（趣味・習っていること・練習していること・ライフワーク など）
	健康・身体の状態（持病の管理・特記すべき体質・痛みがあるところ・動かし難いところ など）
	保健・衛生（歯磨き・歯の状態・歯や目の矯正・入浴の状況・感染予防 など）
	生活のペース（睡眠の状況・屋外での活動・IT 利用の状況 など）
社会生活に関する領域	社会性（指示を伝える方法・ルールを理解・整容 など）
	対人面（関係の取り方・行動や態度の傾向 など）
	行動・行為（特に注意が必要なもの など）
	仕事・作業（取り組み方・巧緻性・環境・声かけ・ペース・視力・見通し など）
履歴	卒業校・職業訓練歴・職歴・作業歴（今までに取り組んだことがある作業・慣れている作業 など）
本人の意向・様子	活動（日中活動・グループ活動・余暇活動の希望 など）
	地域生活・自立に向けて（希望・取り組み など）
	その他 具体的に（旅行をしたい・天気の良い日は運動をしたい・販売や納品の活動に参加したい など）

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 3（乳幼児期 編）

は た つ じょうきょう
発達^{は た つ}の状況^{じょうきょう}

【乳幼児期】

ねんれい は た つ じょうきょう きろく
年齢^{ねんれい}ごとの発達^{は た つ}の状況^{じょうきょう}を記録^{きろく}していくシートで
す。ご本人^{ほんにん}の発達^{は た つ}を客観^{きゃっかん}的に記録^{きろく}することができる
よう、サービス利用^{りよう}の基準^{きじゅん}になる認定^{にんてい}などの調査^{ちょうさ}
項目^{こうもく}を参考^{さんこう}としてシートを作成^{さくせい}しています。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

発達状況

構成

発達状況 3	乳幼児期	3-①	5
	小学生（低学年） // （高学年） 中学生	3-②	4
	15～18歳 青年期 壮年期～	3-③	6

ファイリング・記録の要点

- 資料を集めましょう。
・母子手帳 ・連絡帳（園での様子やエピソードの記録） ・個別支援計画 など
成人の方は振り返って記入する必要はありません。代わりに資料を大切に保管しましょう。
- 成長にあわせて記録を書きましょう。
シートNo. 3-①A・B・Cは成長に合わせて書き足していく形のシートです。
シートNo. 3-①Dはその都度書き換える形のシートです。その際は、新しい用紙を用意し、以前のものは記録として残しましょう。
乳幼児期は1年ごと、小学生以降は3年ごと程度には、書き換えるといいと思います。
- シートの活用の仕方。
シートNo. 3-①A・B・Cは乳幼児検診を参考に、シートNo. 3-①Dは児童福祉サービスを利用する際の基準となる点を参考にシートを作成しています。
発達状況の他、驚いた、困ったといった行動、気づいた時期や心配に思うことなどを自由に記入しましょう。お子さんの状況が整理され、相談や受診のときなどに役立ちます。
また、行動特性などを知ることができ、今後の支援に役立ちます。日常生活の状況を具体的に記入する欄もあり、将来、障害年金を申請する際必要となります。（20歳になると障害年金の申請が可能になります。申請には乳幼児期は1年ごと、小学生以降は約3年ごとの状況の記入が必要になります。）

発達の状況

シートNo. 3-①A

氏名 _____

【乳幼児期】

生まれる前・生まれた時の様子

妊娠中特に気になったこと：

出産予定日：	アプガール得点：	点	身長：
出産日：	(分後)：	点	体重：
(週)	ABR(聴覚検査)：		胸囲：
お母さんの年齢：	仮死状態の有無：		頭囲：
歳			

分娩の経過・気になった点など：

乳幼児健診の記録

健診	身長・体重・他	健診結果 健診で医師等に伝えたこと・受けたアドバイス
出生時		
1 ヶ月		
3～4 ヶ月		
6～7 ヶ月		
9～10 ヶ月		
1 歳		
1 歳半		
3 歳		
(4 歳)		
(5 歳)		
就学時		

発達状況

シートNo. 3-1B

氏名 _____

【乳幼児】

心・社会性の発達	あやすと笑う： (歳 ヶ月)	視線が合う： (歳 ヶ月)	人見知りする： (歳 ヶ月)
	親の後追いをする： (歳 ヶ月)	指さしする： (歳 ヶ月)	自分の名前を呼ばれた時に 反応する：(歳 ヶ月)
	バイバイと手を振る： (歳 ヶ月)		
	発達で気になること：表情が乏しい・クレーン・オウム返し・抱っこや触れられるのを嫌がる・一人遊びが多い		
運動の発達	首のすわり： (ヶ月ごろ)	寝返り： (ヶ月ごろ)	おすわり： (歳 ヶ月ごろ)
	はいはい： (歳 ヶ月ごろ)	つかまり立ち (歳 ヶ月ごろ) ひとり立ち： (歳 ヶ月ごろ)	一人で歩く： (歳 ヶ月ごろ)
	走る： (歳 ヶ月ごろ)	両足でジャンプする： (歳 ヶ月ごろ) 片足でジャンプする： (歳 ヶ月ごろ)	
	運動の発達の様子：		
食事の発達	乳の飲み方： ・普通 ・弱い ・その他	離乳： ・離乳の開始：(ヶ月ごろ) ・離乳の終了：(歳 ヶ月ごろ)	
	嚥下：	自分で食べる： 手づかみ (歳 ヶ月ごろ) スプーン・フォークを使う： (歳 ヶ月ごろ)	自分で飲む ストローを使って飲む： (歳 ヶ月ごろ) コップをひとりで持って飲む： (歳 ヶ月ごろ)
	そしゃく：	はしを使う： (歳 ヶ月ごろ)	
	食事の発達の様子：		

発達の状況

シートNo. 3-1C

氏名 _____

【乳幼児】

ことばの発達	初めてのことば（ワンワンなど）： （ 歳 ヶ月ごろ）	初めて言ったことば・好きなことば：
	二語文（ワンワン行ったなど）： （ 歳 ヶ月ごろ）	初めて言ったことば・好きなことば：
	発語・構音の様子・オウム返し：	
	ことばの発達の様子：	
排せつの発達	おむつがはずれる： （ 歳 ヶ月ごろ）	おむつはずしの経緯：
	ひとりで排尿できる： （ 歳 ヶ月ごろ）	介助・見守りの程度：
	ひとりで排便できる： （ 歳 ヶ月ごろ）	介助・見守りの程度：
	排せつの発達の様子：	
衣服の着脱の発達	ひとりで服をぬぐ： （ 歳 ヶ月ごろ）	ひとりで服を着る： （ 歳 ヶ月ごろ） ・前後がわかる ・表裏がわかる ・からまっても直せる
	ボタンをはめる： （ 歳 ヶ月ごろ）	ひとりで靴をはく・ぬぐ： （ 歳 ヶ月ごろ） ・かかとを入れる ・左右がわかる
	介助・見守りの程度：	

発達の状況

シートNo. 3-1D

氏名

【乳幼児】※児童福祉サービスを利用するときの基準になります。

見る・聞く	見え方：	見え方で気になること・気付いた時期・補助具の使用：
	聞こえ方：	聞こえ方で気になること・気付いた時期・補助具の使用：
行為・行動	強いこだわり：	
	多動・行動の停止・突然走っていなくなるような突発的な行為：	
	パニック・不安定な行動	
	睡眠障害：	

【乳幼児】※児童福祉サービスを利用するときの基準になります。

行 為 ・ 行 動	食事・排せつに係る不適応行動：食べられないものを口に入れる（異食）・過食など：
	自分をたたいたり傷つけたり、他人を叩いたり蹴ったり、器物を壊したりする：
	気分が憂鬱で悲観的になったり、思考力が低下する・注意力の様子：
	再三の手洗いや繰り返し確認のため日常動作に時間がかかる・遅い動き・細かい作業が不得意 など：
	他人に抱きつく・断りなくものを持ってくる・大声や奇声を出す・人前で服を脱ぎ捨てるなどの行為：

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 3 (小中学生 編)

は た つ じょうきょう
発達^{は た つ}の状況^{じょうきょう}

- 【小学生(低学年)】
- 【小学生(高学年)】
- 【中学生】

ねんれい 年齢ごとの発達^{は た つ}の状況^{じょうきょう}を記録^{きろく}していくシートです。ご本人^{ほんにん}の発達^{は た つ}を客観^{きゃっかん}的に記録^{きろく}することができるよう、サービス利用^{りよう}の基準^{きじゆん}になる認定^{にんてい}などの調査^{ちようさ}項目^{こうもく}を参考^{さんこう}としてシートを作成^{さくせい}しています。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

発達状況

構成

発達状況 3	乳幼児期	3-①	5
	小学生（低学年） // （高学年） 中学生	3-②	4
	15～18歳 青年期 壮年期～	3-③	6

ファイリング・記録の要点

- 資料を集めましょう

母子手帳・通知表・連絡帳・支援計画など

成人の方は振り返って記入する必要はありません。代わりに資料を大切に保管しましょう。

- 成長にあわせて記録を書き換えましょう。

その際は、新しい用紙を用意し、以前のものは記録として残しましょう。

小学生から中学生は3年ごと程度には、書き換えるといいと思います。

- シートの活用の仕方。

発達状況の他、驚いた、困ったといった行動、気づいた時期や心配に思うことなどを自由に記入しましょう。お子さんの状況が整理され、相談や受診のときなどに役立ちます。また、行動特性などを知ることができ、支援に役立ちます。

印象に残るエピソードや繰り返されるエピソードからは、診断や支援の参考になる重要な要素が見つかることもあります。

日常生活の状況を具体的に記入する欄もあり、将来、障害年金を申請する際必要となります。（20歳になると障害年金の申請が可能になります。申請には約3年ごとの状況の記入が必要になります。）

【小学生(低学年) ・ 小学生(高学年) ・ 中学生 共通】

※障害児福祉サービスの支給決定に使われる調査項目を参照しています。 5 領域 10 項目

領域と項目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子
1 食事	
2 排せつ	
3 入浴	
4 移動	

【小学生(低学年) ・ 小学生(高学年) ・ 中学生 共通】

※障害児福祉サービスの支給決定に使われる調査項目を参照しています。〈5 領域 10 項目〉

領域と項目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子
5 行動障害および精神症状	
5-1 強いこだわり・多動・パニック等の不安定な行動	
5-2 睡眠障害や食事・排せつに係る不適応行動	
5-3 自分をたたいたり傷つけたり、他人を叩いたり蹴ったり、器物を壊したりする行為	
5-4 気分が憂鬱で悲観的になったり、時には思考力が低下する	
5-5 再三の手洗いや繰り返しの確認のため日常動作に時間がかかる	
5-6 他者と交流することの不安や緊張のため外出できない。また、自室に閉じこもって何もしないでいる	

【小学生(低学年) ・ 小学生(高学年) ・ 中学生 共通】

※障害児福祉サービスの支給決定に使われる調査項目を参照しています。〈行動援護の調査項目〉

領域と項目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子
6-1 本人独自の表現手段を用いた意思表示	
6-2 言葉以外のコミュニケーション手段を用いた説明の理解	
6-3 多動または行動の停止	
6-4 パニックや不安定な行動	
6-5 自分の体をたたいたり傷つけたりするなどの行為	
6-6 たたいたり蹴ったり器物を壊したりなどの行為	

【小学生(低学年) ・ 小学生(高学年) ・ 中学生 共通】

※障害児福祉サービスの支給決定に使われる調査項目を参照しています。〈行動援護の調査項目〉

領域と項目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子
6-7 他人に抱きついたり、断りもなく物を持ってくる	
6-8 環境の変化により、突発的に通常と違う声を出す	
6-9 突然走っていなくなるような突発的行動	
6-10 過食、反すう等の食事に関する行動	
6-11 食べられないものを口に入れること	
6-12 てんかん発作	

知的に障害のある人のための

生活支援ファイル

シートブック 3 (15 歳から 編)

は た つ じ ょ う き ょ う 発達^{は た つ}の状況^{じ ょ う き ょ う}

【15～18 歳】

【青年期】

【壮年期～】

ね ん れ い は た つ じ ょ う き ょ う き ょ う
年齢^{ね ん れ い}ごとの発達^{は た つ}の状況^{じ ょ う き ょ う}を記録^{き ょ う}していくシートで
す。ご本人^{ほん に ん}の発達^{は た つ}を客観^{きゃ かん て き}的に記録^{き ょ う}することができる
よう、サービス利用^{り ょ う}の基準^{き じ ゅ ん}になる認定^{に ん て い}などの調査^{ち ょ う さ}
項目^{こう も く}を参考^{さん 考}としてシートを作成^{さく せい}しています。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度

作成者：

発達状況

構成

発達状況 3	乳幼児期	3-①	5
	小学生（低学年） // （高学年） 中学生	3-②	4
	15～18歳 青年期 壮年期～	3-③	6

ファイリング・記録の要点

- 資料を集めましょう
 - ・個別支援計画 ・アセスメントシートのコピー ・連絡帳 など
- ライフステージにあわせて書き変えていきましょう。

その際は新しい用紙を用意し、以前のものは記録として残しましょう。

区分認定調査の時期に備えて、書き換えてはいかがでしょう。

尚、部分的に訂正してシートを更新する場合は、シートの下にある記入日欄に更新日を加えましょう。
- シートの活用の仕方。

発達状況の他、驚いた、困ったといった行動、気づいた時期や心配に思うことなどを自由に記入しましょう。お子さんの状況が整理され、相談や受診のときなどに役立ちます。

また、行動特性などを知ることができ、支援に役立ちます。

印象に残るエピソードや繰り返されるエピソードからは、診断や支援の参考になる重要な要素が見つかることもあります。

日常生活の状況を具体的に記入する欄もあり、障害年金を申請する際または障害年金額改定請求の際、必要な記録ともなります。（20歳になると障害年金の申請が可能になります。申請には約3年ごとの状況の記入が必要になります。）

発達の状況

シートNo. 3-③A

氏名 _____

【15～18 歳 ・ 青年期 ・ 壮年期 共通】

※ 区分認定調査項目 を参照しています。		身辺自立
項 目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子	
1-1 寝返り		
1-2 起き上がり		
1-3 座位保持		
1-4 移乗		
1-5 立ち上がり		
1-6 両足での立位保持		
1-7 片足での立位保持		
1-8 歩行		
1-9 移動		
1-10 衣服の着脱		
1-11 じょくそう		
1-12 えん下		

発達状況

シートNo. 3-3B

氏名 _____

【15～18歳・青年期・壮年期 共通】

※ 区分認定調査項目 を参照しています。		身辺自立
項 目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子	
2-1 食事		
2-2 口腔清潔		
2-3 入浴		
2-4 排尿		
2-5 排便		
2-6 健康・栄養管理		
2-7 薬の管理		
2-8 金銭の管理		
2-9 電話等の利用		
2-10 日常の意思決定		
2-11 危険の認識		
2-12 調理		
2-13 掃除		
2-14 洗濯		
2-15 買い物		
2-16 交通手段		

【15～18歳・青年期・壮年期 共通】

※ 区分認定調査項目 を参照しています。							身辺自立
項 目	支援の程度						
3-1 視力	日常生活に 支障なし	1m 離れて 細かい図が 見える	目の前に 置かれた 細かい図が 見える	ほとんど 見えてない	全く 見えてない	判別不能	
3-2 聴力	日常生活に 支障なし	普通の声が やっと 聞きとれる	かなり大き な声なら 聞きとれる	ほとんど 聞こえない	全く 聞こえない	判別不	
項 目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子						
3-3 コミュニケーション							
3-4 説明の理解							
3-5 読み書き							
3-6 感覚過敏							

【15～18 歳 ・ 青年期 ・ 壮年期 共通】

※ 区分認定調査項目 を参照しています。		行動障害
項 目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子	
4-1 被害的・拒否的		
4-2 作話		
4-3 感情が不安定		
4-4 昼夜逆転		
4-5 暴言暴行		
4-6 同じ話をする		
4-7 大声・奇声を出す		
4-8 支援の拒否		
4-9 徘徊		
4-10 落ち着きがない		
4-11 外出して戻れない		
4-12 一人で出たがる		

【15～18 歳 ・ 青年期 ・ 壮年期 共通】

※ 区分認定調査項目 を参照しています。		行動障害
項 目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子	
4-13 収集癖		
4-14 物や衣類を壊す		
4-15 不潔行為		
4-16 異食行動		
4-17 ひどい物忘れ		
4-18 こだわり		
4-19 多動・行動停止		
4-20 不安定な行動		
4-21 自らを傷つける		
4-22 他人を傷つける		
4-23 不適切な行為		

【15～18歳・青年期・壮年期 共通】

※ 区分認定調査項目 を参照しています。		行動障害
項 目	現在の状況・頻度・エピソード・適切な支援がない場合の様子	
4-24 突発的な行動		
4-25 過食・反すう等		
4-26 そう鬱状態		
4-27 反復的行動		
4-28 対人面の不安		
4-29 意欲が乏しい		
4-30 話がまとまらない		
4-31 集中力が続かない		
4-32 自己の過大評価		
4-33 集団への不適応		
4-34 多飲水・過飲水		

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 4 (出生から 編)

せいかつ じょうきよう
生活の状況

【出生から】

ふだんの生活の様々な場面で表れるご本人の
性格・趣味・嗜好・行動の特徴・生活様式・習慣・
身辺自立の様子などを記録し、生活の全体像を「見
える化」するシートです。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

生活の状況

構成

生活の状況 4	出生から	4-①	10
		4-③	
		4-④	
	思春期前後から	4-②	15
		4-③	
		4-④	

ファイリング・記録の要点

- 資料を集めましょう。

育児日記・連絡帳（園での様子やエピソードの記録） ・ 通知表 など

成人の方は振り返って記入する必要はありません。代わりに資料を大切に保管しましょう。

- 成長にあわせて記録を書きましょう。

乳幼児期は1年ごと、小学生以降は3年ごと程度には、書き換えるといいと思います。

現在の支援に必要なご本人の生活の状況を表すシートです。必要に応じて見直し、新しいシートをお書きください。

尚、部分的に訂正してシートを更新する場合は、シートの下にある記入日欄に更新日を加えましょう。

- あらかじめコピーをとってお使いください。

随時書き換えていくシートですので、記入する前にコピーしておくことをおすすめします。尚、古いシートは残しておくとし生活の変化を示す資料となると思います。

- シートの活用の仕方。

このシートは、生活様式・習慣・身辺自立の様子・趣味・嗜好・行動特徴など、生活の現状を記録することをいとしたシートです。支援を受けながらご本人らしく心地よく安全に暮らすため、大事な資料です。

ご本人はふだんどのように生活しているのか、家庭ではどのようにその生活を支えているのかなど、わかりやすく支援者などに伝えられるツールになります。

各種診断・認定や将来障害年金を申請する際など、活用できる資料ともなると思います。

生活の状況

シートNo. 4-①A

氏名 _____

【出生から】

睡眠	寝るときの状況：寝つき・寝る時のくせ・ルーティーン・寝具・寝間着など	
	起きるときの状況：目覚めの時の機嫌・目覚めてすぐすることなど	
	睡眠の時間帯・睡眠時間・昼寝など：	
	家庭での支援：	
飲食	飲食に関しての状況：飲食に対する意欲・集中して食べるか・「お腹がすいた」「のどが渴いた」の表現など	
	噛むこと：流動食・きざみ食・一口大・普通食など	食べ方：手づかみ・スプーン・フォーク・はし など
	飲むこと：とろみなど	飲み方：コップ・ストロー・哺乳瓶など
	食事の時間帯・食事にかかる時間：	食べる量・飲む量：
	好きな食材・料理・飲み物：	嫌いな食材・料理・飲み物：
	食べてはいけないもの：	偏食：
	外食：外食は好きか・どんなところに行くか・気をつけていること・持っていくものなど	
	家庭での支援：	

【出生から】

排 せ つ	排 尿	家では（洋式・オマル・おむつ・和式）・ひとりです・トイレの外で待つ・そばについている
		外では（洋式・オマル・おむつ・和式）・ひとりです・トイレの外で待つ・そばについている
	排 便	家では（洋式・オマル・おむつ・和式）・ひとりです・トイレの外で待つ・そばについている ・ふきとり必要
		外では（洋式・オマル・おむつ・和式）・ひとりです・トイレの外で待つ・そばについている ・ふきとり必要
	尿意を伝える・トイレに行きたいときのサイン・誘導：	
	夜間の対応：	
病 気 ・ け が の と き	家庭での支援：排泄のあとの手洗いができない・おむつかぶれの対策をしているなど	
	体調が悪いときやけがをしたときの様子：体調が悪いことを伝える・体調が悪いときのサインなど	
	病院での様子：苦手な治療がある・医師や看護師に対する反応・待合室での様子など	
	薬を飲む：シロップなら飲める・薬用のゼリーに混ぜれば飲める など	
	家庭での処置や養生について：傷の手当てやばんそうこうを貼るのを嫌がる・安静にできない など	

【出生から】

入 浴	入浴・シャワーの好き嫌い：		
	入浴の状況：誰と入るか・入浴の時間帯・毎日入浴するか・入浴の手順（入浴準備・体を洗う・ふく）など		
	洗髪について：洗髪の時の様子・洗髪は毎日か・洗髪の際のケアなど		
	公衆浴場の利用：利用経験のあるなし・利用したときの様子など		
	家庭での支援：		
清 潔	洗顔・洗顔後のケア		マスクの使用：
	歯磨き・口腔内のケア：		うがい：
	鼻のケア・鼻をかむ：		耳のケア：
	手洗い：	つめの手入れ：	手指の消毒：
	散髪：		ハンカチ・ティッシュの携帯：
	家庭での支援：		

【出生から】

衣服の着脱	衣服の着脱の様子：一人で着る・表裏を直せる・前後を間違えない・ボタンをかける など
	衣類のサイズ(上： 下：)
	靴の着脱の様子：たったまま着脱できる・脱いだあと揃える・左右を間違えない 補装具靴の利用など
	靴のサイズ()
	防寒具・帽子などの使用について：
	帽子のサイズ()
	衣類や靴などの好み,こだわりや苦手：毛糸の衣類は苦手・薄着が好き・帽子は嫌い・くつしたは苦手など
	家庭での支援：
移動・外出	移動・外出の様子：外出は好きか・外出の頻度・どんなところに出かけるかなど
	道路を歩くときの様子：一人で歩く・手をつなぐ・歩道を歩く・信号・飛び出すなど
	交通機関を利用するときの様子：自家用車ででかける・電車が好きなど
	建物の中、店の中などでの様子：一人で歩く・手をつなぐ・バギー・すぐ抱っこを求めるなど
	外出中に見つけると近寄っていくもの・触りたがるもの・欲しがるもの：
	外出中に見つけると怖がるもの・逃げるもの・嫌がること・嫌がる場所：
	家庭での支援：

【出生から】

運動・遊びの様子・好きな遊び	遊んでいるときの様子：何もせずぼんやりしている・一人遊びが多い・お友達と一緒に遊べるなど
	〈感覚的な遊び〉（五感で楽しむ）砂・水・音・光・音の出るおもちゃ・楽器など：
	〈運動遊び〉（体を動かして楽しむ）ブランコ・ボール・三輪車など：
	〈模倣遊び〉（まねっこ・なりきりで楽しむ）ままごと・人形・ミニカーなど：
	〈構成遊び〉（書いたり作ったりして楽しむ）絵を描く・砂・積み木・ブロック・クレヨン・鉛筆など：
	〈受容遊び〉（知識を得るなど受動的に楽しむ）生き物の飼育・絵本・アニメ・映像など：
	〈規則遊び〉（ルールに従って楽しむ）トランプ・カルタ・すごろく・ゲームなど：
	家庭での支援：
好き・落ち着くもの・苦手・怖いもの	おもちゃ・家にあるもの・ペット・家の中の場所：
	音・感触・におい・明るさ・暗さ：
	触れられること・着用するもの・その他：

【出生から】

コミュニケーション	〈自分のことば・発語〉 発語の様子・ことばの表現の特徴・2～3語文が話せる・会話ができる：
	〈意思表示〉 ほしいとき・やってほしいとき・いやなとき・困ったとき援助を求める・クレーンなど：
	〈他人のことば・表情〉 他人のことばの理解・指示の理解・わかりやすい声のかけ方・表情の理解：
	〈文字・数・記号への興味〉
	〈わかりやすいアプローチの方法〉 絵カード・写真・ジェスチャー・文字・具体物：
	〈コミュニケーションスキル〉 伝えるためのことば以外の表現手段・絵を描く など：
社会性	家庭での支援：
	〈集団の中での様子〉
	〈ルールを理解〉 順番を待つ・並ぶ・指示を待つ・勝ち負けの理解・ごめんねと謝る など
	〈自分のもの〉 自分のもの・他人のもの・みんなのもの：
	必要な支援：

【出生から】

関わり方	親・兄弟姉妹・祖父母：
	好きなタイプの人：女性全般・若い人・陽気な人・キャラの濃い人 など
	苦手なタイプの人：男性全般・お年寄り・赤ちゃん・メガネをかけた人 など
	知らない人・はじめての人：平気で話しかける・極端に怖がる など
	保育園などの集団の中の人：
習い事	

【出生から】

感情表現・パニック	〈感情の表現〉 感情表現の様子・対処の方法：
	〈パニック〉 パニックのきっかけ・様子・継続時間・予防法・落ち着かせる方法：

生活のリズム【共通】

	月	火	水	木	金	土	日
1:00							
2:00							
3:00							
4:00							
5:00							
6:00							
7:00							
8:00							
9:00							
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

サービス利用時に必要な持ち物（一泊・日中のみ）

バッグ本体			
内ポケット			
外ポケット			
その他			

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル

シートブック 4（思春期前後から 編）

せい かつ じょうきよう
生活の状況

【思春期前後から】

ふだんの生活の様々な場面で表れるご本人の
せい かく し ゅ み し こ う こ う どう とく ち ょ う せい かつ よう し き し ゅ う か ん
性格・趣味・嗜好・行動の特徴・生活様式・習慣・
し ん べ ん じ り つ よ う す き ろ く せい かつ ぜん たい そ う み
身近自立の様子などを記録し、生活の全体像を「見
える化」するシートです。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

生活の状況

構成

生活の状況 4	出生から	4-①	10
		4-③	
		4-④	
	思春期前後から	4-②	15
		4-③	
		4-④	

ファイリング・記録の要点

- 資料を集めましょう。
- 成長にあわせて記録を書きましょう。
現在の支援に必要なご本人の生活の状況を表すシートです。年代や必要に応じて見直し、新しいシートをお書きください。ご本人の成長の状況を示す資料にもなると思います。尚、部分的に訂正してシートを更新する場合は、シートの下にある記入日欄に更新日を加えましょう。
- あらかじめコピーをとってお使いください。
随時書き換えていくシートですので、記入する前にコピーしておくことをおすすめします。尚、古いシートは残しておくことで生活の変化を示す資料となると思います。
- シートの活用の仕方。
このシートは、生活様式・習慣・身辺自立の様子・趣味・嗜好・行動特徴など、生活の現状を記録することを意図したシートです。支援を受けながらご本人らしく心地よく安全に暮らすための大事な資料です。
ご本人はふだんどのように生活しているのか、家庭ではどのようにその生活を支えているのかなど、わかりやすく支援者などに伝えられるツールになります。
福祉の緊急的な利用の際、宿泊を伴う福祉サービスの利用や旅行の時などに役立つよう支援者に伝えたい、入浴や夜間のケアに関する項目も含んでいます。
各種診断・認定や将来障害年金を申請する際など、活用できる資料ともなると思います。
- （出生から 編）に含まれないシート・内容
 - 4-②H 住環境の部分
 - 4-②I 生活力に関するシート
 - 4-②L 社会参加・特別な日の過ごし方の慣習に関するシート
 - 4-②M 近年利用が進むスマホやIT 関連の利用に関して、使用の状況や家庭内の約束（ガイドライン）を記入するシート

【 思春期前後から 】

食べること ・ 飲むこと	食事の状況（食事の自立度・食べる量・かかる時間・食べる時に必要なもの）：		
	好きな食べ物・食材・よく選ぶメニュー：		苦手な食べ物・食材：
	食べてはいけないもの・こだわり・食べるときの留意点：		
	飲み込むときに注意が必要なもの：		食事のマナー：
	飲む状況（水分摂取の自立度・水分摂取量・飲むペース・飲む時に必要なもの）：		
	好きな飲み物：	苦手な飲み物：	(成人)アルコール類の摂取：
	飲んではいけないもの・こだわり・飲むときの留意点・：		水筒・ペットボトルの扱い：
	間食の状況：	好きなおやつ・菓子：	苦手なおやつ・菓子：
	栄養管理上の家庭で気をつけていること（食事に関する健康上の制限・体重コントロール・調味料のこだわり）：		
	外食について（外食のときに必要なもの・入りやすい店・メニューの選択など）：		

【 思春期前後から 】

排 せ つ	排尿の自立：	排尿の予告・誘導：	排尿のリズム：
	(生理のある人) 生理の手当：		紙パンツ・紙パットの使用：
	排便の自立：	排便の予告・誘導：	排便のリズム・便秘の有無：
	排便後の処理・手洗い：		使用できるトイレの種類など：
	家庭で必要としている支援：「便秘気味なので、排便した日を記録している」 など		
健 康 管 理 ・ 服 薬	具合が悪いこと・痛いことなど体調の報告：		体温を測る：
	健康管理の留意点：		病院へ行くことの理解：
	服薬の留意点：		薬を飲むことの理解：
	よくある訴えへの対応・気付いてほしい症状と対処：		

【 思春期前後から 】

入 浴	入浴時間・タイミング：	体を洗う・ふく・入浴・シャワーの留意点：
	入浴準備：	洗髪・洗髪後のケア：
	公衆浴場の利用の注意点：	
	必要な支援：	
清 潔	洗顔・（ひげのある人）ひげそり：	洗顔後のケア・（メイクする人）メイクアップ：
	歯磨き・口腔内のケア：	うがい：
	鼻のケア・鼻をかむ：	耳のケア：
	手洗い・手のアルコール消毒：	つめの手入れ・手のケア：
	整髪・散髪（頻度・店）・髪型の好みこだわり：	ハンカチ・ティッシュの使用・携帯：

【 思春期前後から 】

寝るじょう ほう	起床時間・就寝時間(定時に起きているか・定時に寝ているか)：		
	寝具の準備・片付け：		就寝前後のルーティーン・寝起きの様子：
	寝る時の服装・就寝中の様子・夜間の排泄回数や時間帯・夜尿の有無と対策：		
	睡眠に関して家庭で気をつけていること(寝つきの悪いときの対応など)：		
	必要な支援：		
見るじょう ・ 聞くじょう	見え方：	見るのが好きなもの：	見るのが嫌いなもの：
	見ることについての留意点・見るための補助具・支援：		補助具(めがね・コンタクトなど)の管理：
	聞こえ方：	聞くのが好きなもの：	聞くのが嫌いなもの：
	聞くことについての留意点・聞くための補助具・支援：		補助具(イヤーマフ・補聴器など)の管理：

【 思春期前後から 】

衣服の着脱	衣服の着脱の様子：衣類の選択・一人で着る・表裏を直せる・前後を間違えない・ボタンをかけるなど		
	衣類のサイズ(上： 下：)		
	靴の着脱の様子：靴の選択・たったまま着脱できる・脱いだあと揃える・左右を間違えない・補装具靴の利用・スリッパを使えるか など		
	靴のサイズ()		
	防寒具・帽子・保護帽などの使用について：		
	帽子のサイズ()		
	衣類や靴などの好み・こだわりや苦手：毛糸の衣類は苦手・薄着が好きなど		
	衣類の管理・洗濯・収納：		
整容・身だしなみ	靴の管理・手入れ・収納：		
	その他：		
	服装の乱れを整える：	顔や髪を整える：	マスクをする：
	TPO に合った服装：	清潔さに気をつかう：	その他：

【 思春期前後から 】

移動 ・ 外出	移動・外出の様子：外出は好きか・外出の頻度・どんなところに出かけるかなど：	
	歩いて移動する場合（一人で歩けるか・段差や階段があるとき・歩くときの配慮・歩くことは好きか）：	
	移動に必要な補助具(室内では・屋外では)・車いすなどの利用・現在受けている支援：	
	一人で移動できる範囲（学校や福祉施設への移動を含む）や方法：	
	公共交通機関の利用（バス・地下鉄・電車・タクシー）の時の留意点・支援：	
	自動車の利用：	自転車の利用：
	傘・雨具の使用・ひとりで使えるか・雨具の所持管理・必要な支援：	
	お気に入りの場所と理由・行って失敗だった場所と理由・初めての場所への反応：	
	外出中の突発的な行動(急に駆け出す・パニックなど)：きっかけとなるもの・前後の行動特徴	
	移動支援の利用の状況・受けている配慮：	

【 思春期前後から 】

ことばと数の理解 ・ コミュニケーション	〈自分のことば・発語〉 発語の様子・ことばの表現の特徴・2～3語文が話せる・会話ができる：
	〈意思表示〉 いやだ・欲しい・やりたいなどを伝える わからない・困ったとき援助を求める やってほしいと伝える クレーンなど：
	〈他人のことば〉 他人のことばの理解・説明や指示の理解・伝わりやすい表現・必要な配慮：
	〈文字〉 文字を書く（名前・住所・文）・読む・文や文章を読んで理解する・必要な配慮：
	〈数の理解〉 量数・月日・時間・計算など：
	〈コミュニケーションスキル〉 電話・FAX・パソコン・ワープロ・筆記・IT ツールの利用：
感情表現・パニック	〈感情の表現〉 喜怒哀楽の様子・パニックの前兆・配慮：
	〈パニック〉 パニックのきっかけ・様子・継続時間・予防法・落ち着かせる方法：

【 思春期前後から 】

関わり方	家族・親族（好きな人・苦手な人）との関わり方：	
	支援員との関わり方：	地域の人との関わり方：
	事業所など集団の中（好きな人・苦手な人）：	友達（好きな人・苦手な人）との関わり方：
	異性との関わり方：	小さい子どもとの関わり方：
	不特定な人との関わり方：	動物との関わり方：
	人との関わりにおいて家庭で配慮していること：	
住環境	家屋の形態と自分の部屋（個室）・広さ・バリアフリー：	
	共有スペースで（家族等と）過ごす時間や様子・自分の部屋で過ごす時間や様子：	
	安全に生活するための配慮や対策していること：	

【 思春期前後から 】

生 活 力	〈食〉 食事の準備・調理・後片付け：
	〈生活まわり〉 整理整頓・掃除・ゴミの分別・トイレの清潔・ペーパー・洗剤等の補充・刃物の扱い・シェーバー等の手入れなど：
	〈衣〉 洗濯・干す・たたむ・アイロン・衛生管理・季節ごとの入れ替え：
	〈住〉 室温の管理・部屋の明るさの調整・風呂(湯沸かし・掃除)・病気やけがの予防：
	〈お金〉 財布・現金・カード類の管理・電子マネーの利用・ATMの利用・必要な買い物・QR決済・支払い期限などの認識・知人とお金の貸し借り・消費者金融：
	〈所有物〉 貴重品・所有品(室内・外出時)の管理・自分の持ちものの認識・ものの貸し借り：
	〈危機管理〉 戸締り・危険に対する意識・ガス・電気・防犯意識・安全への配慮・けがや病気の予防・緊急時の連絡(通報など)・詐欺への警戒：
	〈気象〉 悪天候・強い寒暖への対応・地震の理解：
	〈情報〉 情報の入手・固定電話やFAXの利用・携帯電話の利用・郵便の利用・広報・回覧版：
〈時間〉 時間の管理：	

【 思春期前後から 】

興味 ・ 嗜好	好きなもの・見つけると近寄ったり触ったりするもの（キャラクター・花・果実・乗り物・小動物・虫・本など）：
	嫌いなもの・見つけると逃げたり怖がったりするもの（小動物・虫など）：
	好きな場所・嫌いな場所（閑所・高所・音・光・人混み・におい）：
	特に興味を示すもの：（テレビ番組・映画・動画・アニメ・本・音楽・アイドルなど）：
	集めているもの・コレクション・育てているもの：
	得意なこと・知識が豊富なこと：
	好んでする話題：

【 思春期前後から 】

余 暇 活 動	家庭での余暇の過ごし方：
	〈習い事〉 取り組んでいること：
	〈運動〉 スポーツ・ジョギング・ダンス・水泳・体を動かすこと：
	〈芸術・創作活動〉 楽器演奏・音楽鑑賞・絵画・造形・イラスト・裁縫・カラオケ・写真撮影 など：
	〈遊び・ゲーム〉 スマホゲーム・ジグソーパズル・パソコン・キックボード・けん玉 など：
	〈読書・鑑賞〉 本・まんがを読む・アニメを観る・映画や動画の視聴 など：
	〈外出〉 ショッピング・好きな乗り物・よく行く場所・繰り返し行く場所・長くいる場所・散歩：
	余暇活動で楽しみにしていること：
	必要な支援・留意する点：

【 思春期前後から 】

社会参加	当事者団体の活動・レクリエーションの参加状況・趣味の仲間との活動など：
	社会的活動・サークル・ボランティア活動：
特別な日	誕生日（ / ）：
	クリスマス・お正月・帰省・冬休み：
	春休み・GW：
	お盆・帰省・夏休み：
	葬儀・法事：
	旅行・まつり・季節の行事・学校や所属先の行事：
	成人式・成人のお祝い・家族の祝い事：

【 思春期前後から 】

スマートフォン・他	連絡手段として利用：
	その他の利用：「パッド」「パソコン」の利用を含む
ＩＴ関連の利用と楽しみ方・課金	SNS：「家族の連絡はLINEを利用」「Twitterのアカウントを持ってつぶやいている」など
	ゲーム(課金・無課金)：
	音楽・動画・ライブ配信・まんがなど(有料・無料)：
	その他ＩＴの利用・楽しみ方：「日記をパソコンで作成」、「お絵かきソフトを利用している」など
	安全管理（年齢制限・内容制限・パスワードの設定）：
今後のＩＴ関連の利用	環境づくり・ＩＴ関連機器の購入：
	管理者・困った時の相談先：

発達・生活の状況

シートNo. 4-③

氏名 _____

生活のリズム【共通】

	月	火	水	木	金	土	日
1:00							
2:00							
3:00							
4:00							
5:00							
6:00							
7:00							
8:00							
9:00							
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

サービス利用時に必要な持ち物（一泊・日中のみ）

バッグ本体			
内ポケット			
外ポケット			
その他			

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック5

けんこう いりょう きろく
健康・医療の記録

生まれてからの健康状態と医療の記録を残すこと
で、ご本人に必要な健康管理を「見える化」します。
既往症・感染症の予防接種歴・配慮が必要な体質の
把握・緊急時の対応等の「見える化」は、健康管理を
共有したり、継続したりすることにつながります。

社会福祉法人 名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

健康・医療の記録

構成

5	健康と医療の記録	障害の直接の原因となっている傷病の診断名(障害名)・その他の持病(基礎疾患・慢性疾患)	5-①	1
		健康保険証・医療証・かかりつけ医・かかりつけ薬局	5-②	1
		体質・注意事項	5-③	4
		既往症	5-④	1
		(5-④補充シート)		(1)
		予防接種の記録	5-⑤A 5-⑤B	1 1
		(5-⑤補充シート)		(1)
		長期使用の調剤薬(処方された薬)	5-⑥-	1
		かかりつけ医の受診記録	5-⑦	1
		(5-⑦補充シート)		(1)
		健康診断・診断書発行の記録	5-⑧-	1

記入欄が足りない時は 補充シート を使ってください。

ファイリング・記録の要点

- 資料を集めましょう。
・母子手帳 ・医療証 ・健康保険証 ・お薬手帳 ・処方箋 ・お薬の説明
・診断書 ・検査結果 ・健康診断結果 ・診察券
・各種申請書控え など。
(現在使用中のものは、コピーを取ってファイルするとよいでしょう。)
- 二次性徴期など身体の変わり目に合わせて書き換え、以前のものは記録として残しましょう。
- 5-⑥投薬についてはお薬手帳で代用することもできます。
特にてんかんの薬・精神の薬の場合は、使用していた期間と量、使用をやめた理由を記録しておくとい良いでしょう。
- 5-⑦かかりつけ医の記録は、受診している病院・科目ごとにシートを用意し、加療・検査の内容や医師の指示などを記録しておきましょう。
本人の病院での様子などもメモしておくとい通院支援の参考になります。
- 障害年金の申請には、
初診の時の詳細な記録・年月日・医療機関名
診断が確定した年月日・障害名または障害の直接の原因となっている傷病名
治療と処方の経緯・入院の時期や期間・治療方針に結びつく検査の記録
などが重要です。もらった書類なども記録とともにファイリングしておきましょう。
次回申請に備え、提出前の申請書類のコピーを保管するとよいでしょう。
- 5-⑧健康診断で気になる点・要検査や経過観察になった項目は記録しておきましょう。
血圧の記録なども加齢による変化を確認するのに役立ちます。

障害の直接の原因となっている傷病の診断名(障害名)

傷病名	年月日	年齢	診断機関	現在の主治医・通院状況
	発症または初診		発症または初診	
	診断名確定		診断名確定	
	発症または初診		発症または初診	
	診断名確定		診断名確定	
	発症または初診		発症または初診	
	診断名確定		診断名確定	

傷病の追加・記録したいこと：

その他の持病(基礎疾患・慢性疾患)

傷病名	発症または初診年月日・年齢・診断機関	現在の主治医・通院状況

日常生活の状況

ファイルしている資料・その他

健康保険証・医療証

名 称	番 号	備 考
健康保険証 ・ 社会保険（組合・共済） ・ 国民健康保険 ・ 後期高齢者医療制度	記号 番号 被保険者氏名	保険者番号 名称
名古屋市障害者医療証	名 ー ・	期限： 年 月 日
自立支援医療受給者証	公費負担番号 受給者番号	期限： 年 月 日
特定疾患・小児慢性特定疾患		期限： 年 月 日
		期限： 年 月 日
		期限： 年 月 日

かかりつけ医 ※区分認定調査などの診断書をお願いしている医療機関は備考欄に記載しておきましょう。

診療科	医療機関名・診察券番号	電話番号	住 所・備 考
内科(小児科)			
整形外科			
耳鼻科			
歯科			
眼科			
精神科・神経科			
皮膚科			
(自立支援医療等 指定医療機関)			
(区分認定調査・障害年金申請等 診断書作成医療機関)			

かかりつけ薬局

薬局名	電話番号	FAX 番号	住 所・備 考
(自立支援医療等 指定薬局)			

体質・注意事項

血液型	(Rh)	平 熱	度	ふだんの血圧	—
持病等に関わる注意事項・心配なこと：医師の指示・医療的な管理が必要なもの・持病による症状など					
発作を伴う持病・救急の対応：発作の様子・種類・対応方法・連絡する医療機関等・特に連絡すること 【発作の種類】 ・てんかん ・心臓 ・ぜんそく ・その他					
アレルギー体質の有無・症状・救急の対応：症状・対応方法・連絡する医療機関等・特に連絡すること 【原因物質】 ・食物 ・薬 ・その他					
* 蜂に刺された経験や時期などアナフィラキシーにつながる情報も記録					
今までにかかった（慢性ではない）大きな病気・けが：年月・傷病名・現在のようなすなど					

体質・注意事項

通院・受診の時の注意：治療手順をていねいに説明して欲しい・病院や白衣への抵抗感 など

検査・処置：予防接種や採血時の注意・苦手な検査(レントゲン・心電図・脳波など)・禁止の検査(MRS など)

処方・処方箋の注意：苦手な飲み薬の形態 ・一包化の希望など ・吸引タイプの薬が使えるか など

予防接種の予診票や初診時に記載すべきこと：

例) 特別な病気(先天性異常・心臓・肝臓・脳神経の病気・免疫不全症・血液疾患)にかかったことがある・薬や食品(特に鶏卵・鶏肉・その他の鶏由来のもの)で皮膚に発疹や蕁麻疹が出たり体の具合が悪くなったことがある・けいれんをおこしたことがある・間質性肺炎・気管支喘息などの呼吸器系疾患と診断されたことがある・近親者に先天性免疫不全症の方がいる・分娩時・出生時・乳幼児健診などで異常があった など

定期的に受けている健康診断の有無とがん検診の種類・健康診断の予診票に記載していること：

ご家族の健康歴：祖父母・両親・兄弟の健康や遺伝的傾向 など 例) 脳出血 高血圧症 (動脈硬化) 心臓病
がん 糖尿病 肝臓病 アレルギー疾患 結核 ぜんそく 先天性免疫不全 など
ご本人の業務歴 例) 重量物 粉塵 激しい振動 有害物 放射線の取扱い など

入院生活で注意することなど：

体質・注意事項

常用薬(市販薬)：よく使う市販薬名・目的・使用量・飲み方・塗り方・貼り方・使い方・管理の方法

常用しているサプリメント：サプリメント名・目的・使用量・飲み方・管理の方法 など

病気の予防・悪化の防止のために食事や摂食方法で注意していること：

体に入れている器具・金属類と注意事項：ペースメーカー・VNS・骨折の処置 など

生活補装具・補助具の使用と注意事項：日常的に消毒や吸引が必要 など

体質・注意事項

体 質 と 予 防	冷え性・暑がり・寒がり・冷房に弱い・汗かき・のぼせ・熱がこもる・気圧の変化に弱い など
	耳鳴り・目の疲れ・ドライアイ・鼻血が出やすい・鼻づまり・鼻水・よだれ・喉が弱い・喉が渇く など
	乗り物酔い・めまい・貧血・立ちくらみ・むくみ・つりやすい・血が止まりにくい・扁桃腺が弱い など
	トイレが近い・下痢気味・軟便気味・便秘気味・おなかを壊しやすい・腹痛・嘔吐しやすい など
	生理がひどい・生理が不規則・生理痛・生理前のイライラ など
	頭痛・片頭痛 など
	動悸・息切れ・虚弱・体力不足・食欲不振・食欲むら・気分がわるくなる など
	肩こり・関節痛・腰痛・関節や筋の緊張・体が硬い・体が柔らかい・脱力・肩の痛み・膝の痛み など
	不安・うつ・緊張しやすい・興奮しやすい・チック など
	褥瘡・敏感肌・乾燥肌・肌荒れ・かゆみ・日焼けや紫外線への対応・虫に刺されると腫れる など
その他：アルコールやニコチン等へ依存・飲酒で酔いやすい など	

既往の感染症・病気・けが

病 名	かかった時期	治療医療機関・病状・合併症など
麻疹（はしか）	年 月 日 歳頃 罹患 ・ 予防接種済	
風しん（三日はしか）	年 月 日 歳頃 罹患 ・ 予防接種済	
水痘（みずぼうそう）	年 月 日 歳頃 罹患 ・ 予防接種済	
おたふくかぜ （流行性耳下腺炎）	年 月 日 歳頃 罹患 ・ 予防接種済	
結核	年 月 日 歳頃 罹患 ・ BCG 接種済	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
感染症とは： ・ 突発性発しん・手足口病・りんご病（伝染性紅斑）・ロタウイルス（感染性胃腸炎） ・ 溶連菌・ヘルパンギーナ・プール熱（アデノウイルス・咽頭結膜熱） ・ マイコプラズマ肺炎・RSウイルス・流行性結膜炎・水いぼ ・ とびひ（伝染性膿痂疹）・新型コロナウイルスなど		

既往の感染症・病気・けが

病 名	かかった時期	治療医療機関・病状・合併症など
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	
	年 月 日 歳頃	

ファイルしている資料・その他

予防接種の記録

予防接種の種類		接種年月日	保健・医療機関名	備考(接種後の反応など)
BCG		年 月 日		
	再接種	年 月 日		
ヒブ Hib (b 型インフルエンザ菌)	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	第3回	年 月 日		
	追加	年 月 日		
二種混合 DT ジフテリア(D) 破傷風(T)	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
ポリオ	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	IPV 第3回	年 月 日		
	IPV 追加	年 月 日		
三種混合 1 期 DTP ジフテリア(D) 破傷風(T) 百日咳(P)	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	第3回	年 月 日		
	追加	年 月 日		
// 2 期		年 月 日		
四種混合 1 期 DTP-IPV ポリオ (IPV) ジフテリア(D) 破傷風(T) 百日咳(P)	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	第3回	年 月 日		
	追加	年 月 日		
麻しん(はしか)	第1回	年 月 日		
風しん (三日はしか)	第1回	年 月 日		
二種混合 MR 麻しん(M) 風しん(R)	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	第3回 (追加)	年 月 日		
日本脳炎 1 期	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	第3回	年 月 日		

予防接種の記録

予防接種の種類		接種年月日	保健・医療機関名	備考(接種後の反応など)
日本脳炎2期	追加	年 月 日		
水痘 (水ぼうそう)	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
おたふくかぜ (流行性耳下腺炎)	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
小児肺炎球菌	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	第3回	年 月 日		
	追加	年 月 日		
ロタウイルス	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	第3回	年 月 日		
B型肝炎	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	追加	年 月 日		
子宮頸がん HPV	第1回	年 月 日		
	第2回	年 月 日		
	第3回	年 月 日		
高齢者肺炎球菌		年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
带状疱疹		年 月 日		
		年 月 日		
新型コロナウイルス (COVID-19)		年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		
		年 月 日		

長期使用の調剤薬(処方された薬)

※処方箋やお薬手帳のコピーを利用してもかまいません。

薬名 (形態・ジェネリック等)	処方目的・処方内容 (1回量・副作用) ※使用をやめた場合はやめた理由	飲み方・使い方 (時間・量・回数)
処方開始: 年 月	処方目的: 処方内容: 処方医療機関:	
処方開始: 年 月	処方目的: 処方内容: 処方医療機関:	
処方開始: 年 月	処方目的: 処方内容: 処方医療機関:	
処方開始: 年 月	処方目的: 処方内容: 処方医療機関:	
処方開始: 年 月	処方目的: 処方内容: 処方医療機関:	
記載例) ジクロフェナクNa錠 (ボルタレンジェネリック) ソロン錠 処方開始: ○年 ○月	処方目的: 変形膝関節症の痛み止め 処方内容: 1ヵ月分単位で処方 痛み止めとしてのジクロフェナク錠と胃 薬としてのソロン処方 1年ほど使用したが、痛みが改善しないた め別の薬に処方を変更 処方医療機関: ** 整形外科	1回に1錠ずつ、1日2回まで 痛みが出そうなときに頓服
形態とは: 飲み薬(錠剤・粉薬・顆粒・カプセル・シロップ など) 貼り薬・塗り薬・点眼薬・点耳薬・吸引・坐薬・注入・他 処方の経緯を記録することは障害年金の申請時に役立ちます。		

かかりつけ医の受診記録

病院名・科目	診断名（慢性的な病気・持病の場合）
担当医名	通院の頻度
診察券番号	継続的な検査
住所	備 考
電話番号（ ） —	

受診年月日	内 容 等
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

健康診断・診断書発行の記録

受診年月日	医療機関名など	診断の結果・診断書の目的など
年 月 日		身長 cm / 体重 kg / 腹囲 cm 血圧 — /がん検診（肺・大腸・胃・乳・子宮頸） 尿蛋白（ ） 尿糖（ ）
年 月 日		身長 cm / 体重 kg / 腹囲 cm 血圧 — /がん検診（肺・大腸・胃・乳・子宮頸） 尿蛋白（ ） 尿糖（ ）
年 月 日		身長 cm / 体重 kg / 腹囲 cm 血圧 — /がん検診（肺・大腸・胃・乳・子宮頸） 尿蛋白（ ） 尿糖（ ）
年 月 日		身長 cm / 体重 kg / 腹囲 cm 血圧 — /がん検診（肺・大腸・胃・乳・子宮頸） 尿蛋白（ ） 尿糖（ ）
年 月 日		身長 cm / 体重 kg / 腹囲 cm 血圧 — /がん検診（肺・大腸・胃・乳・子宮頸） 尿蛋白（ ） 尿糖（ ）
年 月 日		身長 cm / 体重 kg / 腹囲 cm 血圧 — /がん検診（肺・大腸・胃・乳・子宮頸） 尿蛋白（ ） 尿糖（ ）
年 月 日		身長 cm / 体重 kg / 腹囲 cm 血圧 — /がん検診（肺・大腸・胃・乳・子宮頸） 尿蛋白（ ） 尿糖（ ）
年 月 日		身長 cm / 体重 kg / 腹囲 cm 血圧 — /がん検診（肺・大腸・胃・乳・子宮頸） 尿蛋白（ ） 尿糖（ ）
年 月 日		身長 cm / 体重 kg / 腹囲 cm 血圧 — /がん検診（肺・大腸・胃・乳・子宮頸） 尿蛋白（ ） 尿糖（ ）

知的に障害のある人のための
生活支援ファイル
シートブック 6

ふくし　せいでりよう　きろく
福祉・制度利用の記録

福祉や種々の制度の利用状況を「見える化」するシートです。現在利用している福祉・制度を継続して利用するためや、将来必要となる福祉・制度を考える手がかりとしてご活用ください。

社会福祉法人　名古屋手をつなぐ育成会

令和2年度まもる部会
令和3年度版

作成者：

福祉・制度利用の記録

構成

6	福祉等利用の全体像	6-①	1
	福祉支援決定の記録	6-②A	1
		6-②B	1
	福祉サービス・制度の利用の状況の記録	6-③-	1
	判定の記録	6-④-	1
	相談の記録	6-⑤-	1
	利用事業所・療育の記録	6-⑥	1
	成年後見制度利用の記録	6-⑦	1
	日常生活自立支援事業利用の記録	6-⑧	1
	(6-⑥⑦⑧共通補充シート)		(1)

記入欄が足りない時は 共通補充シート を使ってください。

ファイリング・記録の要点

● 資料を集めましょう

- ・愛護手帳・障害福祉サービス受給者証・支給決定書・区分判定・IQ判定
 - ・事業所利用契約書 など契約書類
 - ・教育支援計画・個別支援計画・モニタリング など
 - ・障害年金申請書類・決定通知書（次回更新時期） など
 - ・各種申請書控え（ETC・自立支援医療・小児慢性医療）など
 - ・減税等の登録や確認書類 など
 - ・日常生活用具や補装具申請関連の書類 など
 - ・福祉乗車券（マナカを紛失した場合に備えて番号などの控え）
- （現在使用中のものは、コピーを取ってファイルするとよいでしょう。）

- 6-④障害年金の申請時の資料として、愛護手帳の判定（IQ の判定）の時期と結果の経緯や判定理由に関するコメントなども記録しておくといいです。
- 6-⑤⑥⑦⑧の事業所別のシートは、使っている事業所数に応じて記録しましょう。
- 福祉サービスや制度は、時代の変化に合わせ充実がはかられています。福祉の全体像を捉えることは、利用に至っていないサービスや制度への気づきや手がかりになります。名古屋市の障害者福祉事業に関しては「障害者福祉のしおり」を参照してください。区役所で入手できます。（年度毎に更新されています。新しいもので確認してください。）
- 申請に必要なマイナンバーは、シートブック7「お金について」にあります。

福祉・制度利用の記録

シートNo. 6-①

氏名

福祉等利用の全体像 ※現在利用中に○ ときどき利用または契約に✓

相談・後見	成年後見 (後見・保佐・補助)	日常生活支援 (権利擁護)	
	相談支援		
判定・認定	愛護手帳	精神障害者 保健福祉 手帳	身体障害者 手帳
	障害支援 区分判定	要介護・ 要支援認定	重症心身障害 判定
	障害福祉 サービス 受給者証	地域活動支援 受給者証	移動支援 受給者証
	児童発達支援 事業所通所 受給者証		
健康・公費負担医療	国民 健康保険証	健康保険証 (組合/共済 他)	
	名古屋市 障害者医療費 助成証	名古屋市 小児医療証	後期高齢者 医療証
	特定疾患 受給者証	小児慢性疾患 受給者証	介護保険
	自立支援 医療証 (精神通院医療)	自立支援 医療証 (更生医療)	自立支援 医療証 (育成医療)
年金等	障害 基礎年金	老齢 基礎年金	遺族 基礎年金
	障害 厚生年金	老齢 厚生年金	遺族 厚生年金
	年金生活者 支援給付金	心身障害者 扶養共済事業	
各種手当	在宅重度 障害者手当 (県)	特別 障害者手当 (国・県・市)	重度障害者 (児)給付金 (市)
	特別児童 扶養手当 (国)	児童 扶養手当	障害児 福祉手当 (国・県・市)
	住宅手当	遺児・ ひとり親家庭 手当	
	生活保護		
装具	日常生活用具の 給付	補装具の支給	
福祉サービス	居宅介護 (ホームヘルプ サービス)	重度 訪問介護)	
	移動支援	行動援護	重度障害者 包括支援
	短期入所 (ショートステイ)	地域生活支援 拠点事業	同行援護
	日中一時 受け入れ事業	施設 入所支援	チャレンジ ホーム
	共同生活援助 (グループホーム)	福祉ホーム	居住 サポート事業
	生活介護	療養介護	介護保険 サービス
	デイサービス型 地域活動支援	自立訓練 (機能訓練)	自立訓練 (生活訓練)
	就労継続支援 A 型	就労継続支援 B 型	就労移行支援
児童・生徒・未就学児	コミュニケーション 支援事業	就労定着支援	自立生活援助
	特別支援学校 (養護学校)	特別支援学級	通級指導教室
	放課後等 デイサービス	学校生活介助 アシスタント	
	児童発達支援 センター	児童発達支援	いこいの家
	療育センター (療育グループ)	療育センター (通園)	療育センター 医療事業 (機能訓練)
	障害児 相談支援	巡回・訪問 療育指導	
	教育相談 (教育センター)	発達相談 (子ども青少年局)	乳幼児 発達相談 (保健センター)
	福祉特別 乗車券 (本人用)	福祉特別 乗車券 (介助用)	福祉タクシー券
交通	手帳保持者 割引用マナカ	介護者用 割引用マナカ	有料道路・ ETC 割引
	駐車禁止 除外指定車 標章	自動車税の 減免	

- ・障害者世帯向公営住宅
- ・障害者住宅改造補助
- ・所得税の所得控除
- ・市県民税の所得控除
- ・少額貯蓄の非課税
- ・水道料金減免
- ・国民健康保険料減免
- ・JR旅客運賃割引
- ・がん検診の自己負担金の減免
- ・市営駐車場使用料等の減免
- ・有料自転車駐輪場費用減免
- ・NHK 放送受信料の減免
- ・生活福祉資金の貸与
- ・公共施設の無料入場
- ・公共駐車場使用料減免
- ・航空運賃割引 など

福祉・制度利用の記録

シートNo. 6-2A

氏名 _____

福祉支援決定の記録

名 称		取得年月日	等級・種類	番 号	備 考
手帳	知的	年 月 日			次期判定：
	身体	年 月 日			次期判定：
	精神	年 月 日			次期判定：
年金	障害者年金	年 月 日			次期判定：
	厚生年金	年 月 日			
	国民年金	年 月 日			
健康保険		年 月 日	種類 健保・国保		
名古屋市障害者医療費助成		年 月 日			
自立支援医療証 (精神通院・厚生・育成)		年 月 日			
障害者扶養共済		加入年月日 年 月 日			
在宅重度障害者手当(県)		支給開始年月日 年 月 日			
重度障害者(児)給付金(市)		支給開始年月日 年 月 日			
障害支援区分認定		年 月 日			次期判定：
障害福祉サービス受給者証		年 月 日			
地域活動支援受給者証		年 月 日			
移動支援事業受給者証		年 月 日			
名古屋市福祉特別乗車券		年 月 日	本人用 介助者用		
介護保険		年 月 日			

福祉支援決定の記録

名 称	取得年月日等	等級・種類	番 号	備 考
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			
	年 月 日			

名 称	開始年月日	備 考
成年後見制度	年 月 日 今後後見人の検討 あり ・ なし	成年後見人（ 後見 ・ 保佐 ・ 補助 ） 氏名： 後見人連絡先： 本人との関係：・ 親族（続柄： ） ・ 社会福祉士 ・ 司法書士 ・ 弁護士 ・ 市民後見人
日常生活自立支援事業	年 月 日	サービスの種類 ・ 金銭管理 ・ 財産保全 ・ 福祉サービスの利用支援 担当の権利擁護センター： 担当者：

氏名

※足りない時は6-③の用紙を足して使ってください。

[illegible]

氏名

判定の記録 ※区分判定・IQ検査・職能判定など ※足りない時は6-④の用紙を足して使ってください。

[illegible]

福祉・制度利用の記録

シートNo. 6-⑥

氏名 _____

利用事業所・療育の記録 ※事業所ごとに作成 ※足りない時は6-⑥⑦⑧共通補充シートを使ってください。

事業所名		備 考
サービスの種類		
住所		
電話番号 ()		
年月日	特 筆 事 項	
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		
年 月 日		

氏名

※足りない時は6-⑥⑦⑧共通補充シートを使ってください。

[illegible]

() の記録

年月日	特 筆 事 項
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	